

本文書は、バークレイズ・ピーエルシー(Barclays PLC)が 2018 年 8 月 2 日に発表した 2018 年度上半期決算報告書を抄訳したものです。その正確な内容については、原文である英文リリースをご参照ください。本文書と英文リリースとの間で齟齬がある場合には原文が優先されます。なお、原文は、<https://www.home.barclays/barclays-investor-relations/results-and-reports/results.html> よりご覧いただけます。

# Barclays PLC

## Interim Results Announcement

バークレイズ・ピーエルシー  
2018 年度上半期決算報告書

2018 年 8 月 2 日発表

# 目次

決算報告書	ページ
業績ハイライト	1-2
グループ最高責任者によるご挨拶	3
グループ財務担当取締役のレビュー	4-6
<b>事業部門別業績</b>	
• バークレイズ UK	7-9
• バークレイズ・インターナショナル	10-14
• 本社	15
四半期業績の要約	16
事業部門別四半期業績	17-22
バークレイズ・ノンコアの業績	23
非継続事業の業績	24
<b>業績管理</b>	
• 利ざやおよび残高	25
<b>リスク管理</b>	
• リスク管理および主要リスク	26
• 信用リスク	27-31
• 市場リスク	32
• 財務および資本リスク	33-44
要約連結財務書類	45-50
財務書類に対する注記(抜粋)	51
Appendix: 非 IFRS パフォーマンス指標	52-60
株主情報	61

## 業績ハイライト

2018 年度上半期は収益性が高まるなかで財務業績が好調に推移、訴訟および特定行為に係る費用を除き、有形株主資本利益率は 11.6%、1 株当たり利益は 14.9 ペンスに

<ul style="list-style-type: none"> <li>リターン<sup>1</sup>:</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>バークレイズ・グループの有形株主資本利益率(RoTE)は 11.6%。バークレイズ UK、バークレイズ・インターナショナルともにリターンは 2 桁に</li> <li>バークレイズ・グループの RoTE を 2019 年に 9%超、2020 年に 10%超とする中期目標の達成に向けて引き続き順調に推移</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>費用の効率化<sup>1</sup>:</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>バークレイズ・グループの営業費用は 67 億ポンドと 5%減少し、収益に対する費用の比率は 61%に改善(2017 年度上半期:64%)</li> <li>バークレイズ・グループの営業費用は 136 億~139 億ポンドとする 2019 年度予測に沿って引き続き順調に推移</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>資本および配当:</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2018 年度第 1 四半期に計上した訴訟および特定行為に係る費用の影響約 60 ベーシスポイントおよびリスク調整後資産の 63 億ポンドの増加が利益による本来的な資本創出の効果を上回るなかで、普通株式 Tier1 (CET1) 資本比率は 13.0%と最終目標の約 13%を達成(2017 年 12 月:13.3%)</li> <li>2018 年度上半期配当は 1 株当たり 2.5 ペンスと決定。2018 年度配当は、規制当局の承認が得られれば、1 株当たり 6.5 ペンスとする方針であることを再度言明</li> </ul>

- バークレイズ・グループの税引前利益は 16 億 5,900 万ポンドとなりました(2017 年度上半期:23 億 4,100 万ポンド)。これは、主に住宅ローン担保証券(RMBS)に関連し米国司法省に支払う和解金 14 億ポンドおよび支払保障保険(PPI)に係る費用 4 億ポンド(2017 年度上半期:7 億ポンド)からなる訴訟および特定行為に係る費用 20 億ポンド(2017 年度上半期:7 億ポンド)を含みます
- 英ポンドに対する米ドルの平均レートが 10%下落したことによる悪影響があったものの、訴訟および特定行為を除いたグループの税引前利益は 20%増加し、37 億 100 万ポンドとなりました。この税引前利益の増加は、ホールセール・バンキングにおけるシングルネームの回収、米国のマクロ経済予測の改善、国際財務報告基準(IFRS)第 9 号適用を引き続き進めるなかでのポートフォリオ調整を主に反映した信用に関する減損費用の 46%の改善、ならびに主にコーポレート・アンド・インベストメント・バンク(CIB)における営業費用の 5%の減少を受けています
- バークレイズ UK の税引前利益は 8 億 2,600 万ポンドに増加しました(2017 年度上半期:6 億 3,400 万ポンド)。訴訟および特定行為を除いた場合、事業の持続的なデジタル化投資に伴う営業費用の 2%の増加、収益の 1%の減少、ならびに信用に関する減損費用の 4%の増加を反映し、税引前利益が 12 億 4,000 万ポンドと 7%減少したことで、RoTE は 17.3%となりました(2017 年度上半期:20.3%)
- バークレイズ・インターナショナルの税引前利益は 27 億 1,000 万ポンドに増加し(2017 年度上半期:26 億 1,700 万ポンド)、RoTE は 12.6%(2017 年度上半期:12.4%)となりました。CIB、コンシューマー、カードおよび決済事業ともにリターンは 2 桁に達しました。税引前利益の 4%の増加は、収益が 3%減少した一方で、信用に関する減損費用が 74%減少し、営業費用が 1%減少したことを受けています
- 株主帰属利益は 4 億 6,800 万ポンド(2017 年度上半期:12 億 1,100 万ポンドの損失)、基本的 1 株当たり利益は 3.3 ペンス(2017 年度上半期:6.6 ペンスの 1 株当たり損失)となりました。訴訟および特定行為を除いた場合、1 株当たり利益は 14.9 ペンスでした(2017 年度上半期:2.4 ペンスの 1 株当たり損失)
- 1 株当たり正味有形資産価額は 259 ペンスとなりました(2017 年 12 月:276 ペンス)。IFRS 第 9 号適用の影響、ならびに 2018 年度第 1 四半期に計上した訴訟および特定行為に係る費用が当上半期の利益を上回ったためです

<sup>1</sup> 訴訟および特定行為を除いた場合。目標リターンはバークレイズ・グループの CET1 資本比率約 13.0%に基づく。

## 業績ハイライト

### 当グループの業績(半期)

	2018年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	2017年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	増減率 %
収益合計	10,934	10,881	-
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額	(571)	(1,054)	46
<b>営業収益純額</b>	<b>10,363</b>	<b>9,827</b>	<b>5</b>
訴訟および特定行為を除いた場合の営業費用	(6,674)	(6,989)	5
訴訟および特定行為 <sup>1</sup>	(2,042)	(743)	
<b>営業費用</b>	<b>(8,716)</b>	<b>(7,732)</b>	<b>(13)</b>
その他の収益純額	12	246	(95)
<b>税引前利益</b>	<b>1,659</b>	<b>2,341</b>	<b>(29)</b>
税金	(737)	(778)	5
<b>継続事業に係る税引後利益</b>	<b>922</b>	<b>1,563</b>	<b>(41)</b>
非継続事業に係る税引後損失	-	(2,195)	
継続事業に係る非支配持分	(108)	(138)	22
非継続事業に係る非支配持分	-	(140)	
その他の持分商品保有者 <sup>2</sup>	(346)	(301)	(15)
<b>株主帰属利益/(損失)</b>	<b>468</b>	<b>(1,211)</b>	

### パフォーマンス指標

平均有形株主資本利益率 <sup>2</sup>	2.6%	(4.6%)
平均有形株主資本(億ポンド)	438	494
収益に対する費用の比率	80%	71%
貸倒率(ベース・ポイント)	35	49
基本的1株当たり利益/(損失) <sup>2</sup>	3.3 ペンス	(6.6 ペンス)
継続事業に係る基本的1株当たり利益 <sup>2</sup>	3.3 ペンス	7.1 ペンス
1株当たり配当	2.5 ペンス	1.0 ペンス

### 訴訟および特定行為を除いた場合のパフォーマンス指標<sup>1</sup>

税引前利益	3,701	3,084	20
株主帰属利益/(損失)	2,457	(489)	
平均有形株主資本利益率 <sup>2</sup>	11.6%	(1.6%)	
収益に対する費用の比率	61%	64%	
基本的1株当たり利益/(損失) <sup>2</sup>	14.9 ペンス	(2.4 ペンス)	

### 貸借対照表および資本管理<sup>3</sup>

	2018年 6月30日現在	2017年 12月31日現在	2017年 6月30日現在
1株当たりの正味有形資産価額	259 ペンス	276 ペンス	284 ペンス
普通株式 Tier1 比率 <sup>4</sup>	13.0%	13.3%	13.1%
普通株式 Tier1 資本	414 億ポンド	416 億ポンド	428 億ポンド
リスク調整後資産	3,193 億ポンド	3,130 億ポンド	3,274 億ポンド
平均英国レバレッジ比率	4.6%	4.9%	4.8%
平均 Tier1 資本	497 億ポンド	512 億ポンド	521 億ポンド
平均英国レバレッジ・エクスポージャー	10,820 億ポンド	10,450 億ポンド	10,920 億ポンド

### 資金調達および流動性

グループ余剰流動性	2,140 億ポンド	2,200 億ポンド	2,010 億ポンド
CRD IV 流動性カバレッジ比率	154%	154%	149%
預貸率	83%	81%	82%

<sup>1</sup> 訴訟および特定行為を除いたパフォーマンス指標に関する情報と計算の詳細については、英語原文の94-102ページをご参照ください。

<sup>2</sup> その他の持分商品保有者に帰属する税引後利益 3 億 4,600 万ポンド(2017 年度上半期:3 億 100 万ポンド)は、剰余金に計上する税額控除 9,300 万ポンド(2017 年度上半期:8,200 万ポンド)によって相殺されます。相殺後残高である 2 億 5,300 万ポンド(2017 年度上半期:2 億 1,900 万ポンド)は、非支配持分とともに、1株当たり利益および平均有形株主資本利益率の計算に際して税引後利益から控除されています。

<sup>3</sup> 資本、リスク調整後資産およびレバレッジ指標は自己資本規制(CRR)の経過措置ルールを適用して算出しています。これは IFRS 第 9 号経過措置ルールを含みます。詳細については、2018 年 8 月 31 日までに公表されるパークレイズ・ピーエルシーの 2018 年度上半期ピラー3 レポートをご参照ください(home.barclays/results)。

<sup>4</sup> CRR の経過措置ルールを適用せずに算出した完全施行ベースの CET1 資本比率は 12.6%で、CET1 資本は 401 億ポンド、リスク調整後資産は 3,192 億ポンドでした。

## グループ最高責任者によるご挨拶

---

「2018 年度上半期は財務業績の好調と収益性の高まりに特徴づけられます。

訴訟および特定行為を除き、当グループの有形株主資本利益率(RoTE)は11.6%、税引前利益は37 億ポンドとなりました。

パークレイズの普通株式 Tier1 (CET1) 資本比率は収益の大幅な有機的成長とパークレイズ・アフリカの規制上の非連結化を受けて13.0%となりました。

事業部門別に見ますと、パークレイズ UK の 2018 年度上半期の RoTE は、パーソナル・バンキング、ビジネス・バンキングの好調なパフォーマンスを牽引役に 17.3%に達しました。パークレイズ・インターナショナルの RoTE は 12.9%でした。特筆される点として、コンシューマー、カードおよび決済事業の利益が好調だったほか、コーポレート・アンド・インベストメント・バンクの市場業務のリターンも良好でした。

2018 年度第 2 四半期の業績は、グループの RoTE が 12.3%になり、パークレイズの実行力が加速していることを浮き彫りにしています。過去 10 年間に直面した問題の解決に取り組んだ結果、事業は好調に推移しています。

第 2 四半期は、収益性に悪影響を及ぼすような多額の訴訟および特定行為に係る費用や事業再編費用などの特別費用の計上がありませんでした。これはしばらくなかったことです。過去 2 年半にわたる再編により誕生した環大西洋コンシューマー、ホールセール・バンクとしてのパークレイズの法定上の業績が初めて明確に見えてきた四半期となりました。それは前向きな姿です。

また、喜ばしいことに、グループ全体を対象とするサービス・カンパニーによる業務効率化の取り組みの効果が急速に表れ始めており、成長投資の余力を生み出しつつ、2019 年の費用の目標レンジの達成に向けて引き続き順調に進展しています。

これは、今後はお客さまに提供するサービスの更なる向上に努め、トップラインの成長を図り、効率を一段と高めるための機会に照準を定めることが可能になることを意味します。

当上半期の業績から見えてくるのは、真の潜在能力と価値を発揮し始めた銀行の姿です。決算結果を受け、パークレイズは魅力的かつ持続可能な利益を上げる能力を備えており、今後、株主の皆さまに還元する利益の配分を徐々に増やしていくことができると自信を強めています。」

**グループ最高責任者「ジェイムズ・G・ステイリー」**

## グループ財務担当取締役のレビュー

2018 年度上半期は、訴訟および特定行為を除き、パークレイズ UK、パークレイズ・インターナショナルのリターンがそれぞれ 17.3%、12.9%となり、パークレイズ・グループの RoTE は 11.6%と 2 桁に達しました。安定した収益、ならびに訴訟および特定行為を除いた営業費用の減少を受け、収益が費用以上に増加し、グループの当上半期の収益に対する費用の比率は 61%となりました。2018 年度第 1 四半期に RMBS に関連する米国司法省との和解および PPI に係る費用を計上したことにより、法定利益、正味有形資産価額および資本に影響が出たものの、旧来の訴訟および特定行為に関連する重大な懸案の解決が進展しました。

パークレイズでは、今後、高い収益を上げていくための態勢が確実に整い、リターンおよび費用の目標達成への自信は揺らいでいません。2.5 ペンスの中間配当の実施を決定しました。また、パークレイズは、規制当局の承認を得られれば、2018 年に 6.5 ペンスの配当を実施する方針であることを再度言明します。

### グループの業績

- 税引前利益は 16 億 5,900 万ポンドとなりました(2017 年度上半期:23 億 4,100 万ポンド)。訴訟および特定行為に係る費用を除いた場合の税引前利益は、信用に関する減損費用の 46%の改善と営業費用の 5%の減少を受けて 20%増加し、37 億 100 万ポンドとなりました。英ポンドに対する米ドルの平均レートが 10%下落したことが利益と収益に悪影響を与える一方で、信用に関する減損費用と営業費用に好影響を与えました
- 収益合計は 109 億 3,400 万ポンドと概ね横ばいでした(2017 年度上半期:108 億 8,100 万ポンド)。パークレイズ UK の収益は 1%減少しました。一方、パークレイズ・インターナショナルの収益は 3%減少しました。CIB の収益は 1%増加したものの、経営陣によるリスク圧縮措置を反映して 2017 年度上半期に計上した一過性の利益が当期には発生しなかったことを主に受け、コンシューマー、カードおよび決済事業が 11%の減少となったためです。本社の収益は 2 億 500 万ポンドの純費用となりました(2017 年度上半期:200 万ポンドの収益)。2017 年 7 月 1 日付で閉鎖された旧ノンコア部門に関連する費用が発生しなかったことが好影響をもたらしました
- 信用に関する減損費用は 46%減少し、5 億 7,100 万ポンドとなりました。これはパークレイズ・インターナショナルによるものであり、ホールセール・バンキングにおけるシングルネームの回収、米国のマクロ経済予測の改善、米国カード事業ポートフォリオをより低リスクの構成に転換した影響、特定の米国カード残高の予想以上の季節性の返済、ならびに IFRS 第 9 号適用を引き続き進めるなかでのポートフォリオの調整を主に受けています。パークレイズ・グループの貸倒率は 35 ベーシス・ポイントとなりました(2017 年度上半期:49 ベーシス・ポイント)
- パークレイズは 2018 年 1 月 1 日付で IFRS 第 9 号「金融商品」を適用しました。IFRS 第 9 号は将来を見据えた情報を考慮し、商品のライフサイクルのより早い段階で減損を認識するよう求めています。この結果、2018 年度上半期に見られたように、マクロ経済予測の改善、予想以上の季節性、シングルネームの回収の影響を受け、減損の測定およびその結果計上した費用の変動が大きくなりました。これらの影響は経済および信用環境が安定しているなかでは繰り返されることはないと考えられます。加えて、減損モデルのパフォーマンスを含め、当グループの事業における通常のプロセスおよび管理手続きとして、IFRS 第 9 号の適用を進めていることから、2018 年度上半期の減損費用にはポートフォリオの調整に伴う非経常的な減少が含まれていました
- 営業費用 87 億 1,600 万ポンド(2017 年度上半期:77 億 3,200 万ポンド)は訴訟および特定行為に係る費用 20 億 4,200 万ポンド(2017 年度上半期:7 億 4,300 万ポンド)を含みます。これを除いた営業費用は 5%減少し、66 億 7,400 万ポンドとなりました。パークレイズ・インターナショナルにおける 2%の減少と旧ノンコア部門に関連する費用が当期には発生しなかったことを受けています。訴訟および特定行為を除いた収益に対する費用の比率は 61%に低下しました(2017 年度上半期:64%)
- その他の収益純額は 1,200 万ポンドに減少しました(2017 年度上半期:2 億 4,600 万ポンド)。2017 年度上半期に計上したパークレイズが保有するボーカリンク持分および日本の合弁事業持分の売却益が当期には発生しなかったことを主に反映しています
- 実効税率は 44.4%に上昇しました(2017 年度上半期:33.2%)。税務上では非控除費用である訴訟および特定行為に係る費用の増加を主に受けています。訴訟および特定行為を除いた基調的実効税率は 21.3%に低下しました(2017 年度上半期:25.9%)。米国税制改正法(Tax Cuts and Jobs Act)に基づく米国連邦法人税率の引き下げと 2018 年度上半期に認識した過年度修正の好影響を主に受けています。グループの 2018 年度通期および将来期間の基調的実効税率は 20%台半ばになると予想されます
- 訴訟および特定行為を除き、RoTE は 11.6%(2017 年度上半期:マイナス 1.6%)、1 株当たり利益は 14.9 ペンス(2017 年度上半期:2.4 ペンスの 1 株当たり損失)となりました
- 1 株当たり正味有形資産価額は 259 ペンスとなりました(2017 年 12 月:276 ペンス)。IFRS 第 9 号適用および 2018 年度第 1 四半期に計上した訴訟および特定行為に係る費用の影響が当上半期の利益を上回ったためです。1 株当たり正味有形資産価額は第 2 四半期の利益を主に受け、2018 年 3 月から 8 ペンス増加しました
- 事業部門別業績の詳細については、英語原文の 8-15 ページをご参照ください

### グループの資本およびレバレッジ

- バークレイズの CET1 資本比率は 13.0%に低下しました(2017 年 12 月:13.3%)。リスク調整後資産が 63 億ポンド増加して 3,193 億ポンドになったことと CET1 資本が 2 億ポンド減少して 414 億ポンドになったことが原因です
- リスク調整後資産の増加はバークレイズ・インターナショナルの両事業での増加およびバークレイズ UK における教育・社会的住宅供給・地方自治体(ESHLA)ポートフォリオに係る規制上の手法変更を反映したものです。これはバークレイズ・アフリカ・グループ・リミテッド(BAGL)の規制上の非連結化による純減少により一部相殺されています
- 訴訟および特定行為に係る費用の影響を控除した後の利益からの本来的な資本の創出 8 億ポンドは、支払および支払予定配当金に係る規制上の控除 8 億ポンドにより相殺されました
- 平均英国レバレッジ比率は 4.6%に低下しました(2017 年 12 月:4.9%)。これは証券金融取引(SFT)およびトレーディング・ポートフォリオ資産のトレーディング活動によるエクスポージャー増加ならびに平均 Tier1 資本の減少が主因です

### グループの資金調達および流動性

- バークレイズ・グループは内部および規制上の要件を上回る流動性を維持しました。余剰流動性は 2,140 億ポンドに減少しました(2017 年 12 月:2,200 億ポンド)。事業拡大を支援するための資金調達の展開が主因です。流動性カバレッジ比率(LCR)は 154%を維持しました(2017 年 12 月:154%)。これは 100%に対して 730 億ポンドの余剰に相当します(2017 年 12 月:750 億ポンド)
- ホールセール資金調達残高(レポ取引は除く)は 1,490 億ポンドでした(2017 年 12 月:1,440 億ポンド)。バークレイズ・グループは 2018 年度上半期にバークレイズ・ピーエルシー(親会社)を通じて様々な通貨建ての自己資本および適格債務の最低基準(MREL)商品 62 億ポンドを発行しました。安定的で多様化した資金調達基盤を維持するため、バークレイズ・バンク・ピーエルシーは引き続きより短期の市場で、バークレイズ・バンク UK ピーエルシーはより短期の有担保市場でそれぞれ発行を行いました。2018 年度上半期の主要な発行には、バークレイズ・バンク・ピーエルシーによる 3 年物シニア無担保債 30 億米ドル、バークレイズ・バンク UK ピーエルシーによる 5 年物カバード・ボンド 12 億 5,000 万ポンドが含まれます。バークレイズ・グループは引き続き短期ホールセール資金調達への依存度を引き下げ、1 年未満に満期を迎えるホールセール資金調達の比率は 27%に低下しました(2017 年 12 月:31%)

### その他の事項

- バークレイズは 2005 年~2007 年にバークレイズが販売した住宅ローン担保証券(RMBS)に関連して米国司法省が 2016 年 12 月に起こした民事訴訟について、2018 年度上半期に米国司法省と和解しました。バークレイズは 2018 年度上半期に 20 億米ドル(14 億 2,000 万ポンド)の民事制裁金を支払いました
- 請求件数が 2018 年度第 1 四半期も引き続き増加したことから、支払保障保険(PPI)に関連する追加費用 4 億ポンド(2017 年度上半期:7 億ポンド)が認識されました。2019 年 8 月 29 日の期限までの請求をカバーする 2018 年 6 月 30 日現在の PPI に係る引当金繰入残存額は 14 億ポンド(2017 年 12 月:16 億ポンド)でした。経営陣は現在の PPI に係る引当金を適正な水準と考えていますが、請求動向ならびにそれに伴う引当金の適切性を今後も引き続き注意深く監視します
- バークレイズはプルーデンス(健全性)規制機構(PRA)、ならびにイングランドおよびウェールズ高等法院から、2000 年金融サービス市場法(Financial Services Markets Act 2000)Part VII の下でリングフェンシング移管スキームを実施する承認を受け、2018 年 4 月 1 日、リングフェンシング銀行であるバークレイズ・バンク UK ピーエルシーを設立しました
- PRA は、規制当局に報告する目的上、バークレイズが 2018 年 6 月 30 日付で BAGL を完全非連結化することに合意しました。バークレイズは 2017 年度第 2 四半期以降、規制上の観点から比例連結ベースでの処理を適用していました。バークレイズが保有する BAGL の 14.9%の持分は今後、250%のリスク調整後資産として扱われることとなります
- バークレイズは 2018 年 5 月 21 日、2008 年のバークレイズによる資金調達で発生した事項に関連する、英国重大不正捜査局(SFO)によるバークレイズ・ピーエルシーおよびバークレイズ・バンク・ピーエルシーに対するすべての告訴を英国刑事法院が棄却したと発表しました。SFO は 2018 年 7 月 23 日、英国刑事法院が棄却したバークレイズ・ピーエルシーおよびバークレイズ・バンク・ピーエルシーに対するすべての告訴の回復を高等法院に申し立てました。バークレイズは SFO による申し立てに対して抗弁する意向です

## グループ財務担当取締役のレビュー

---

### 見通しおよび予測

- バークレイズはその戦略の実行に自信を抱いており、CET1 資本比率を約 13%とし、2019 年度に 9%超、2020 年度に 10% 超の有形株主資本利益率(RoTE)<sup>1</sup>の目標および 2019 年度の営業費用<sup>1</sup> 予測 136~139 億ポンドの達成に向けて順調に歩んでいます。グループの 2018 年度上半期の業績はこれらの目標に向けた順調な進展を反映しています
- 従来通り季節的影響を受けると思われる 2018 年度下半期については、予想される業績についてコメントするのは時期尚早です。バークレイズ UK の収益はある程度の利ざや圧力にもかかわらず堅調を維持すると予想されていますが、バークレイズ・インターナショナルの収益は 7 月に入りボラティリティが低下したインベストメント・バンキング市場の環境に多少の影響を受けるでしょう
- 2018 年度上半期の減損費用は IFRS 第 9 号の適用の結果生じる可能性のあるボラティリティを如実に示しており、バークレイズは現在、2018 年度下半期の減損費用は、実際あるいは将来的なマクロ経済状況の変動、個別ポートフォリオの重要な変更または IFRS 第 9 号の継続的適用による変動次第ではありますが、2018 年度上半期を上回ると予想しています
- 2018 年度の銀行税を含む営業費用<sup>1</sup>は、為替レート次第ですが、当グループの各事業への継続的投資を反映して、139 億ポンド程度になる見込みです

### 配当

- 中間配当金 1 株当たり 2.5 ペンスは 2018 年 9 月 17 日に支払われる予定です。バークレイズは 2018 年度に、規制当局の承認を得られれば、1 株当たり 6.5 ペンスの配当金を支払う方針であることを再度言明します

グループ財務担当取締役 トゥーシャー・モーザリア

---

<sup>1</sup> 訴訟および特定行為を除いた場合。目標リターンはバークレイズ・グループの CET1 資本比率約 13.0%に基づく。



## 事業部門別業績

### パークレイズ UK

	2018年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	2017年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	増減率 %
<b>損益計算書関連の情報</b>			
利息収入純額	2,986	3,045	(2)
手数料収入純額およびその他の収益	638	616	4
<b>収益合計</b>	<b>3,624</b>	<b>3,661</b>	<b>(1)</b>
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額	(415)	(398)	(4)
<b>営業収益純額</b>	<b>3,209</b>	<b>3,263</b>	<b>(2)</b>
訴訟および特定行為を除いた場合の営業費用	(1,973)	(1,933)	(2)
訴訟および特定行為 <sup>1</sup>	(414)	(695)	40
<b>営業費用</b>	<b>(2,387)</b>	<b>(2,628)</b>	<b>9</b>
その他の収益／(費用)純額	4	(1)	
<b>税引前利益</b>	<b>826</b>	<b>634</b>	<b>30</b>
株主帰属利益	426	185	

	2018年 6月30日現在 (億ポンド)	2017年 12月31日現在 (億ポンド)	2017年 6月30日現在 (億ポンド)
<b>貸借対照表関連の情報</b>			
顧客に対する貸付金(償却原価ベース)	1,853	1,838	1,666
資産合計	2,459	2,374	2,034
顧客預り金(償却原価ベース)	1,943	1,934	1,874
預貸率	96%	95%	89%
リスク調整後資産	750	709	661
期末割当有形株主資本	102	96	86

	2018年 6月30日に 終了した半期	2017年 6月30日に 終了した半期
<b>重要事項</b>		
住宅ローンポートフォリオの平均 LTV	50%	47%
新規住宅ローン貸出の平均 LTV	64%	62%
支店数	1,155	1,295
モバイル・バンキング顧客数	6.7 万人	6.0 万人
30 日超延滞率 - パークレイカード・コンシューマーUK	1.9%	2.0%

	2018年 6月30日に 終了した半期	2017年 6月30日に 終了した半期
<b>パフォーマンス指標</b>		
平均割当有形株主資本利益率	9.0%	4.6%
平均割当有形株主資本(億ポンド)	100	88
収益に対する費用の比率	66%	72%
貸倒率(ベース・ポイント)	44	47
純利ざや	3.24%	3.69%

	(百万ポンド)	(百万ポンド)	
<b>訴訟および特定行為を除いた場合のパフォーマンス指標<sup>1</sup></b>			
税引前利益	1,240	1,329	(7)
株主帰属利益	838	873	(4)
平均割当有形株主資本利益率	17.3%	20.3%	
収益に対する費用の比率	54%	53%	

<sup>1</sup> 訴訟および特定行為を除いたパフォーマンス指標に関する情報と計算の詳細については、英語原文の 94-102 ページをご参照ください。

## 事業部門別業績

### パークレイズ UK の内訳

	2018年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	2017年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	増減率 %
<b>収益合計の内訳</b>			
パーソナル・バンキング <sup>1</sup>	1,987	2,076	(4)
パークレイカード・コンシューマーUK	1,031	993	4
ビジネス・バンキング <sup>1</sup>	606	592	2
<b>収益合計</b>	<b>3,624</b>	<b>3,661</b>	<b>(1)</b>
<b>信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額の内訳</b>			
パーソナル・バンキング <sup>1</sup>	(121)	(108)	(12)
パークレイカード・コンシューマーUK	(252)	(272)	7
ビジネス・バンキング <sup>1</sup>	(42)	(18)	
<b>信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額合計</b>	<b>(415)</b>	<b>(398)</b>	<b>(4)</b>
	2018年 6月30日現在 (億ポンド)	2017年 12月31日現在 (億ポンド)	2017年 6月30日現在 (億ポンド)
<b>顧客に対する貸付金(償却原価ベース)の内訳</b>			
パーソナル・バンキング <sup>1</sup>	1,436	1,413	1,386
パークレイカード・コンシューマーUK	152	164	162
ビジネス・バンキング <sup>1</sup>	265	261	118
<b>顧客に対する貸付金(償却原価ベース)合計</b>	<b>1,853</b>	<b>1,838</b>	<b>1,666</b>
<b>顧客預り金(償却原価ベース)の内訳</b>			
パーソナル・バンキング <sup>1</sup>	1,529	1,531	1,511
パークレイカード・コンシューマーUK	-	-	-
ビジネス・バンキング <sup>1</sup>	414	403	363
<b>顧客預り金(償却原価ベース)合計</b>	<b>1,943</b>	<b>1,934</b>	<b>1,874</b>

<sup>1</sup> ウェルスはウェルス、アントレプレナー&ビジネス・バンキング(現在の名称はビジネス・バンキング)からパーソナル・バンキングに区分を変更しました。比較数値は修正再表示されています。

## 事業部門別業績

パークレイズは 2018 年上半期に構造改革の一環として英国リングフェンス銀行を無事設立し、顧客への影響を最小限に抑えつつ、60 万以上の顧客を新しい分類コードに円滑に移管する作業を進めました。パークレイズ UK は大半の商品において市場で強固な地位を維持する一方、規律あるプライシングと健全なリスク選好を実行しています。パークレイズ UK は持続可能な収益成長と事業のデジタル化の進展に注力しています

### 損益計算書 - 2018 年度上半期と 2017 年度上半期の比較

- RoTE は PPI 費用 4 億ポンド(2017 年度上半期:7 億ポンド)を含め、9.0%となりました(2017 年度上半期:4.6%)。訴訟および特定行為を除いた場合の RoTE は 17.3%となりました(2017 年度上半期:20.3%)。営業費用の 2%の増加、収益合計の 1%の減少、信用に関する減損費用の 4%の増加を受け、税引前利益が 12 億 4,000 万ポンドに 7%減少したためです
- 収益合計は 36 億 2,400 万ポンドに 1%減少しました。2017 年度上半期に計上したパークレイズが保有するビザ・インクの優先株の評価益が当期には発生しなかったことと 2018 年度第 1 四半期の顧客への補償に係る引当金繰り入れを行ったことを反映しています
  - パーソナル・バンキングの収益は 4%減の 19 億 8,700 万ポンドでした。2017 年度上半期に計上したビザ・インク株の評価益が当期には発生しなかったこと、顧客への補償に係る引当金繰り入れを行ったこと、ならびに構造改革の一環として行ったパークレイズ UK からパークレイズ・インターナショナルへの顧客の組み替えを受けています
  - パークレイカード・コンシューマーUK の収益は 4%増の 10 億 3,100 万ポンドでした
  - ビジネス・バンキングの収益は 2%増の 6 億 600 万ポンドでした。ビザ・インク株の評価益が当期には発生しなかったことと顧客への補償に係る引当金繰り入れにより一部相殺されましたが、構造改革の一環として行ったパークレイズ・インターナショナルからパークレイズ UK への顧客の組み替えを受けています
  - 純利ざや、2017 年 7 月 1 日付の旧ノコア部門からの教育・社会的住宅供給・地方自治体(ESHLA)ポートフォリオの統合と利ざやに対する圧力を反映し、45 ベーシス・ポイント低下し、3.24%となりました
- 信用に関する減損費用は英国カードにおける費用の減少により一部相殺されましたが、ビジネス・バンキングにおける一過性の費用とパーソナル・バンキングにおける減損の増加などにより、4%増加して 4 億 1,500 万ポンドとなりました。英国カードの 30 日超および 90 日超延滞率はそれぞれ 1.9%(2017 年 6 月:2.0%)、0.9%(2017 年 6 月:0.9%)と概ね横ばいでした
- 事業の持続的なデジタル化投資とインフレ圧力はリングフェンス銀行設立に関連する費用の減少と費用の効率化により一部相殺され、訴訟および特定行為を除いた営業費用は 2%増加して 19 億 7,300 万ポンドとなりました。訴訟および特定行為を除いた収益に対する費用の比率は 54%となりました(2017 年度上半期:53%)

### 貸借対照表 - 2018 年 6 月 30 日と 2017 年 12 月 31 日の比較

- 顧客に対する貸付金(償却原価ベース)は 1%増加し、1,853 億ポンドとなりました。IFRS 第 9 号の影響により一部相殺されたものの、モーゲージの 26 億ポンドの増加を反映しています
- 資産合計は余剰流動性および顧客に対する貸付金の増加を反映して 4%増加し、2,459 億ポンドとなりました
- 顧客預り金(償却原価ベース)は 1,943 億ポンドと概ね横ばいでした(2017 年 12 月:1,934 億ポンド)。構造改革の一環としてパークレイズ UK とパークレイズ・インターナショナルの間で行った顧客の組み替えにより預り金の増加が一部相殺されたためです
- リスク調整後資産は、ESHLA ポートフォリオに適用される規制上の手法の変更とモーゲージ残高の増加を主に受け、750 億ポンドに増加しました(2017 年 12 月:709 億ポンド)

## 事業部門別業績

### パークレイズ・インターナショナル

	2018年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	2017年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	増減率 %
<b>損益計算書関連の情報</b>			
利息収入純額	1,866	2,172	(14)
トレーディング収益純額	2,510	2,221	13
手数料収入純額およびその他の収益	3,139	3,355	(6)
<b>収益合計</b>	<b>7,515</b>	<b>7,748</b>	<b>(3)</b>
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額	(161)	(625)	74
<b>営業収益純額</b>	<b>7,354</b>	<b>7,123</b>	<b>3</b>
訴訟および特定行為を除いた場合の営業費用	(4,606)	(4,711)	2
訴訟および特定行為 <sup>1</sup>	(62)	(9)	
<b>営業費用</b>	<b>(4,668)</b>	<b>(4,720)</b>	<b>1</b>
その他の収益純額	24	214	(89)
<b>税引前利益</b>	<b>2,710</b>	<b>2,617</b>	<b>4</b>
株主帰属利益	1,863	1,656	13

	2018年 6月30日現在 (億ポンド)	2017年 12月31日現在 (億ポンド)	2017年 6月30日現在 (億ポンド)
<b>貸借対照表関連の情報</b>			
貸付金(償却原価ベース)	1,255	1,268	1,352
トレーディング・ポートフォリオ資産	1,165	1,130	833
デリバティブ金融資産	2,282	2,362	1,084
デリバティブ金融負債	2,249	2,378	1,168
損益計算書を通じて公正価値で測定する金融資産	1,412	1,041	941
資産合計	8,865	8,561	6,816
預り金(償却原価ベース)	1,910	1,873	1,920
預貸率	66%	68%	70%
リスク調整後資産	2,180	2,103	2,122
期末割当有形株主資本	305	275	268

	2018年 6月30日に 終了した半期	2017年 6月30日に 終了した半期	増減率 %
<b>パフォーマンス指標</b>			
平均割当有形株主資本利益率	12.6%	12.4%	
平均割当有形株主資本(億ポンド)	307	275	
収益に対する費用の比率	62%	61%	
貸倒率(ベース・ポイント)	25	61	
純利ざや	4.30%	4.06%	
<b>訴訟および特定行為を除いた場合のパフォーマンス指標<sup>1</sup></b>			
税引前利益	2,772	2,626	6
株主帰属利益	1,909	1,662	15
平均割当有形株主資本利益率	12.9%	12.5%	
収益に対する費用の比率	61%	61%	

<sup>1</sup> 訴訟および特定行為を除いたパフォーマンス指標に関する情報と計算の詳細については、英語原文の94-102ページをご参照ください。

## 事業部門別業績

### パークレイズ・インターナショナルの内訳 コーポレート・アンド・インベストメント・バンク(CIB)

損益計算書関連の情報	2018年	2017年	増減率 %
	6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	
債券・為替・商品(FICC) <sup>1</sup>	1,605	1,641	(2)
株式	1,191	917	30
<b>市場</b>	<b>2,796</b>	<b>2,558</b>	<b>9</b>
バンキング手数料	1,387	1,400	(1)
コーポレート貸付	438	547	(20)
トランザクション・バンキング	799	802	-
<b>バンキング</b>	<b>2,624</b>	<b>2,749</b>	<b>(5)</b>
その他	(41)	39	
<b>収益合計</b>	<b>5,379</b>	<b>5,346</b>	<b>1</b>
信用に関する減損戻入／(費用)およびその他の引当金繰入額	182	(50)	
<b>営業収益純額</b>	<b>5,561</b>	<b>5,296</b>	<b>5</b>
訴訟および特定行為を除いた場合の営業費用	(3,546)	(3,690)	4
訴訟および特定行為 <sup>2</sup>	(13)	(7)	(86)
<b>営業費用</b>	<b>(3,559)</b>	<b>(3,697)</b>	<b>4</b>
その他の収益純額	8	116	(93)
<b>税引前利益</b>	<b>2,010</b>	<b>1,715</b>	<b>17</b>

貸借対照表関連の情報	2018年	2017年	2017年
	6月30日現在 (億ポンド)	12月31日現在 (億ポンド)	6月30日現在 (億ポンド)
貸付金(償却原価ベース)	878	882	967
預り金(償却原価ベース)	1,303	1,280	1,341
リスク調整後資産	1,804	1,762	1,789

パフォーマンス指標	2018年	2017年	増減率 %
	6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	
平均割当有形株主資本利益率	11.0%	9.7%	
平均割当有形株主資本(億ポンド)	260	233	
<b>訴訟および特定行為を除いた場合のパフォーマンス指標<sup>2</sup></b>	<b>(百万ポンド)</b>	<b>(百万ポンド)</b>	<b>%</b>
税引前利益	2,023	1,722	17
平均割当有形株主資本利益率	11.1%	9.7%	

1 債券・為替・商品(FICC)はクレジットとマクロの収益で構成されています。

2 訴訟および特定行為を除いたパフォーマンス指標に関する情報と計算の詳細については、英語原文の94-102ページをご参照ください。

## 事業部門別業績

### パークレイズ・インターナショナルの内訳 コンシューマー、カードおよび決済事業

	2018年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	2017年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	増減率 %
<b>損益計算書関連の情報</b>			
収益合計	2,136	2,402	(11)
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額	(343)	(575)	40
<b>営業収益純額</b>	<b>1,793</b>	<b>1,827</b>	<b>(2)</b>
訴訟および特定行為を除いた場合の営業費用	(1,060)	(1,021)	(4)
訴訟および特定行為 <sup>1</sup>	(49)	(2)	
営業費用	(1,109)	(1,023)	(8)
その他の収益純額	16	98	(84)
<b>税引前利益</b>	<b>700</b>	<b>902</b>	<b>(22)</b>

	2018年 6月30日現在 (億ポンド)	2017年 12月31日現在 (億ポンド)	2017年 6月30日現在 (億ポンド)
<b>貸借対照表関連の情報</b>			
貸付金(償却原価ベース)	377	386	385
預り金(償却原価ベース)	607	593	579
リスク調整後資産	376	341	333

	2018年 6月30日に 終了した半期	2017年 6月30日に 終了した半期
<b>重要事項</b>		
30日超延滞率 - パークレイカード US	2.5%	2.2%
パークレイカード顧客数合計	370,000	364,000
決済処理額(億ポンド)	1,690	1,570

	2018年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	2017年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	増減率 %
<b>パフォーマンス指標</b>			
平均割当有形株主資本利益率	21.2%	28.0%	
平均割当有形株主資本(億ポンド)	47	42	
<b>訴訟および特定行為を除いた場合のパフォーマンス指標<sup>1</sup></b>			
税引前利益	749	904	(17)
平均有形株主資本利益率	22.7%	28.0%	

<sup>1</sup> 訴訟および特定行為を除いたパフォーマンス指標に関する情報と計算の詳細については、英語原文の94-102ページをご参照ください。

## 事業部門別業績

パークレイズ・インターナショナルは機能と事業を拡充し続け、2018 年度上半期に 2 桁のリターンを達成しました。的を絞った金融資源の投下、ならびに人材および技術への投資の効果により、全ての商品と地域において顧客との関連性が高まり、コンシューマー、カードおよび決済事業の基調的な成長、市場業務のパフォーマンスの好調、四半期としては過去 2 番目の高水準を記録したバンキング手数料戦略の遂行が進展し続けていることを確実に裏付ける形となりました

### 損益計算書 - 2018 年度上半期と 2017 年度上半期の比較

- 税引前利益は 4%増加して 27 億 1,000 万ポンドとなり、CIB とコンシューマー、カードおよび決済事業のリターンがそれぞれ 11.0%(2017 年度上半期:9.7%)、21.2%(2017 年度上半期:28.0%)とともに 2 桁に達したことを反映し、RoTE は 12.6%となりました(2017 年度上半期:12.4%)
- 英ポンドに対する米ドルの平均レートが 10%下落したことが利益と収益に悪影響を与える一方で、信用に関する減損費用と営業費用に好影響を与えました
- 収益合計は 3%減少し、75 億 1,500 万ポンドとなりました
  - － CIB の収益は 1%増の 53 億 7,900 万ポンドとなりました。バンキング業務の収益が 5%減の 26 億 2,400 万ポンドとなったことで一部相殺されたものの、市場業務の収益が 9%増の 27 億 9,600 万ポンドとなったためです
    - － クレジットの減収により為替の持続的なパフォーマンスの好調が相殺されたことで、FICC の収益は 2%減の 16 億 500 万ポンドとなりました
    - － 株式の収益は顧客の取引活動の増加を受けたデリバティブのパフォーマンスの改善、ならびにエクイティ・ファイナンスの持続的なパフォーマンスの好調を反映し、30%増の 11 億 9,100 万ポンドとなりました
    - － バンキング手数料収入は好調だった 2017 年度上半期と比べて 1%減少して 13 億 8,700 万ポンドとなりました。2018 年度上半期のグローバル手数料のシェアは 2017 年度と比べて全商品で軒並み上昇しました
    - － コーポレート貸付の収益は 20%減の 4 億 3,800 万ポンドとなりました。CIB で進めているリスク調整後資産の再配分、ならびに構造改革の一環としてパークレイズ UK とパークレイズ・インターナショナルの間で行った顧客の組み替えなどによる貸付金残高の減少を受けています
    - － トランザクション・バンキングの収益は 7 億 9,900 万ポンドと横ばいでした(2017 年度上半期:8 億 200 万ポンド)。構造改革の一環としてパークレイズ UK とパークレイズ・インターナショナルの間で行った顧客の組み替えの影響により預り金および取引の増加が相殺されたためです
    - － コンシューマー、カードおよび決済事業の収益は 11%減の 21 億 3,600 万ポンドとなりました。米国カード事業の基調的な成長の持続と 2018 年度上半期に計上した米国カード・ポートフォリオ売却益 5,300 万ポンドにより一部相殺されたものの、2017 年度上半期に計上した米国カード事業における資産売却に係る 1 億 9,200 万ポンドの利益およびパークレイズが保有するビザ・インク優先株の評価益 7,400 万ポンドが当期には発生しなかったことを受けています
  - IFRS 第 9 号の適用が進むなかでのポートフォリオ調整を含め、信用に関する減損費用は 74%減少し、1 億 6,100 万ポンドとなりました
    - － CIB の信用に関する減損費用は 1 億 8,200 万ポンドの戻入となりました(2017 年度上半期:5,000 万ポンドの費用)。シングルネームの回収と最新のマクロ経済予測を主に受けています
    - － コンシューマー、カードおよび決済事業の信用に関する減損費用は 40%減少して 3 億 4,300 万ポンドとなりました。米国のマクロ経済予測の改善、米国カード事業ポートフォリオをより低リスクの構成に転換した影響、特定の米国カード残高の予想を上回る季節性の返済を反映しています
  - 営業費用は 1%減少して、46 億 6,800 万ポンドとなりました
    - － CIB の営業費用は 4%減少して 35 億 5,900 万ポンドとなりました。持続的な投資により一部相殺されたものの、事業再編および構造改革費用の減少、ならびに 2016 年度第 4 四半期に実施した報奨付与に係る変更の影響の軽減を受けています
    - － コンシューマー、カードおよび決済事業の営業費用は 8%増加して 11 億 900 万ポンドとなりました。訴訟および特定行為を除いた営業費用は、主に米国カード事業および加盟店獲得事業における持続的な成長と投資を含め、4%増加して 10 億 6,000 万ポンドとなりました
  - その他の収益純額は 2,400 万ポンドに減少しました(2017 年度上半期:2 億 1,400 万ポンド)。2017 年度上半期に計上したパークレイズが保有するボーカリンク持分のマスターカードへの売却益 1 億 900 万ポンドおよび日本の合弁事業持分の売却益 7,600 万ポンドが当期には発生しなかったことを反映しています

### 貸借対照表 - 2018 年 6 月 30 日と 2017 年 12 月 31 日の比較

- 貸付金(償却原価ベース)は 1,255 億ポンドと概ね横ばいでした(2017 年 12 月: 1,268 億ポンド)。IFRS 第 9 号適用の影響により本社からの財務活動残高の統合が相殺されたためです
- デリバティブ金融資産と負債はそれぞれ 80 億ポンド減の 2,282 億ポンド、129 億ポンド減の 2,249 億ポンドとなりました。為替デリバティブ取引量の増加により一部相殺されたものの、主要フォワード・カーブの上方シフトとロンドン・クリアリング・ハウス(LCH)における日次決済の適用を受けています
- 損益計算書を通じて公正価値で測定する金融資産は主に IFRS 第 9 号の影響とリバースレポ取引活動の増加を受けて 371 億ポンド増加し、1,412 億ポンドとなりました

## 事業部門別業績

---

- 預り金(償却原価ベース)は IFRS 第 9 号の影響により一部相殺されたものの、本社からの財務活動残高の統合とコーポレート貸付における預り金の増加を主に受けて 37 億ポンド増加し、1,910 億ポンドとなりました
- リスク調整後資産は、コンシューマー、カードおよび決済事業と CIB の両事業における増加を受けて 2,180 億ポンドに増加しました(2017 年 12 月: 2,103 億ポンド)



## 事業部門別業績

### 本社

	2018年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	2017年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	増減率 %
<b>損益計算書関連の情報</b>			
利息収入純額	(474)	(7)	
手数料収入純額およびその他の収益	269	9	
<b>収益合計</b>	<b>(205)</b>	<b>2</b>	
信用に関する減損戻入／(費用)およびその他の引当金繰入額	5	(1)	
<b>営業(費用)／収益純額</b>	<b>(200)</b>	<b>1</b>	
訴訟および特定行為を除いた場合の営業費用	(95)	(89)	(7)
訴訟および特定行為 <sup>1</sup>	(1,566)	(11)	
<b>営業費用</b>	<b>(1,661)</b>	<b>(100)</b>	
その他の費用純額	(16)	(164)	90
<b>税引前損失</b>	<b>(1,877)</b>	<b>(263)</b>	
株主帰属損失	(1,821)	(298)	

	2018年 6月30日現在 (億ポンド)	2017年 12月31日現在 (億ポンド)	2017年 6月30日現在 (億ポンド)
<b>貸借対照表関連の情報</b>			
資産合計	172	397	173
リスク調整後資産	263	318	262
期末割当有形株主資本	36	100	90

	2018年 6月30日に 終了した半期	2017年 6月30日に 終了した半期
<b>パフォーマンス指標</b>		
平均割当有形株主資本(億ポンド)	31	82

	(百万ポンド)	(百万ポンド)	増減率 %
<b>訴訟および特定行為を除いた場合のパフォーマンス指標<sup>1</sup></b>			
税引前損失	(311)	(252)	(23)
株主帰属損失	(290)	(290)	-

### 損益計算書 - 2018年度上半期と2017年度上半期の比較

- 税引前損失は 18 億 7,700 万ポンドとなりました(2017 年度上半期: 2 億 6,300 万ポンド)。主に RMBS に関連し米国司法省に支払う和解金 14 億ポンドからなる訴訟および特定行為に係る費用 15 億 6,600 万ポンド(2017 年度上半期: 1,100 万ポンド)を受けています
- 収益合計は 2 億 500 万ポンドの費用に減少しました(2017 年度上半期: 200 万ポンドの収益)。2018 年度上半期に特定の旧来の資本性商品資金調達費用 1 億 7,600 万ポンドを本社に再配分したこと、ヘッジ会計、ならびに財務活動からの費用純額の増加を反映しています。これはリーマン・ブラザーズ買収に関連する受取金の決済に伴う一過性の利益 1 億 5,500 万ポンドにより一部相殺されました
- 訴訟および特定行為を除いた営業費用は 7%増加し、9,500 万ポンドとなりました。2017 年 7 月 1 日付で統合された旧ノンコア資産および事業に関連する費用を反映しています
- その他の費用純額は 1,600 万ポンドとなりました(2017 年度上半期: 1 億 6,400 万ポンド)。パークレイズ・バンク・エジプトの売却に伴い為替換算再評価差額を損益計算書上の損益に振り替えたことにより 2017 年度上半期に計上した 1 億 8,000 万ポンドの費用が当期には発生しなかったことを受けています

### 貸借対照表 - 2018年6月30日と2017年12月31日の比較

- 資産合計は 172 億ポンドに減少しました(2017 年 12 月: 397 億ポンド)。構造改革の一環としてパークレイズ UK およびパークレイズ・インターナショナルに財務活動資産を移管したことを反映しています
- リスク調整後資産は 263 億ポンドに減少しました(2017 年 12 月: 318 億ポンド)。BAGL の規制上の非連結化に伴う純減少を反映しています

<sup>1</sup> 訴訟および特定行為を除いたパフォーマンス指標に関する情報と計算の詳細については、英語原文の 94-102 ページをご参照ください。

## 四半期業績の要約

### パークレイズ・グループ

	2018年度 第2四半期	2018年度 第1四半期	2017年度 第4四半期	2017年度 第3四半期	2017年度 第2四半期 <sup>1</sup>	2017年度 第1四半期 <sup>1</sup>	2016年度 第4四半期 <sup>1</sup>	2016年度 第3四半期 <sup>1</sup>
	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
<b>損益計算書関連の情報</b>								
利息収入純額	2,190	2,188	2,272	2,475	2,579	2,519	2,523	2,796
手数料収入純額およびその他の収益	3,386	3,170	2,750	2,698	2,479	3,304	2,469	2,650
<b>収益合計</b>	<b>5,576</b>	<b>5,358</b>	<b>5,022</b>	<b>5,173</b>	<b>5,058</b>	<b>5,823</b>	<b>4,992</b>	<b>5,446</b>
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額	(283)	(288)	(573)	(709)	(527)	(527)	(653)	(789)
<b>営業収益純額</b>	<b>5,293</b>	<b>5,070</b>	<b>4,449</b>	<b>4,464</b>	<b>4,531</b>	<b>5,296</b>	<b>4,339</b>	<b>4,657</b>
英国銀行税、訴訟および特定行為を除いた場合の営業費用	(3,310)	(3,364)	(3,621)	(3,274)	(3,398)	(3,591)	(3,812)	(3,581)
英国銀行税	-	-	(365)	-	-	-	(410)	-
訴訟および特定行為 <sup>2</sup>	(81)	(1,961)	(383)	(81)	(715)	(28)	(97)	(741)
<b>営業費用</b>	<b>(3,391)</b>	<b>(5,325)</b>	<b>(4,369)</b>	<b>(3,355)</b>	<b>(4,113)</b>	<b>(3,619)</b>	<b>(4,319)</b>	<b>(4,322)</b>
その他の(費用)/収益純額	(7)	19	13	(2)	241	5	310	502
<b>税引前利益/(損失)</b>	<b>1,895</b>	<b>(236)</b>	<b>93</b>	<b>1,107</b>	<b>659</b>	<b>1,682</b>	<b>330</b>	<b>837</b>
税金(費用)/還付	(433)	(304)	(1,138)	(324)	(305)	(473)	50	(328)
<b>継続事業に係る税引後利益/(損失)</b>	<b>1,462</b>	<b>(540)</b>	<b>(1,045)</b>	<b>783</b>	<b>354</b>	<b>1,209</b>	<b>380</b>	<b>509</b>
非継続事業に係る税引後(損失)/利益	-	-	-	-	(1,537)	(658)	71	209

#### 以下に帰属するもの:

親会社の普通株主	1,232	(764)	(1,294)	583	(1,401)	190	99	414
その他の持分商品保有者	175	171	181	157	162	139	139	110
継続事業に係る非支配持分	55	53	68	43	59	79	90	70
非継続事業に係る非支配持分	-	-	-	-	(3)	143	123	124

#### 貸借対照表関連の情報

	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)
資産合計	11,496	11,422	11,332	11,493	11,353	12,038	12,131	13,240
1株当たり正味有形資産価値	259ペンス	251ペンス	276ペンス	281ペンス	284ペンス	292ペンス	290ペンス	287ペンス
リスク調整後資産	3,193	3,179	3,130	3,243	3,274	3,609	3,656	3,734
平均英国レバレッジ・エクスポージャー	10,818	10,899	10,446	10,351	10,922	11,304	11,373	n/a

#### パフォーマンス指標

平均有形株主資本利益率	11.8%	(6.5%)	(10.3%)	5.1%	(11.0%)	1.8%	1.1%	3.6%
平均有形株主資本(億ポンド)	435	442	481	489	493	494	489	494
収益に対する費用の比率	61%	99%	87%	65%	81%	62%	87%	79%
貸倒率(ベース・ポイント)	35	36	56	66	49	47	58	66
基本的1株当たり利益/(損失)	7.5ペンス	(4.2ペンス)	(7.3ペンス)	3.7ペンス	(8.0ペンス)	1.3ペンス	0.8ペンス	2.6ペンス
継続事業に係る基本的1株当たり利益/(損失)	7.5ペンス	(4.2ペンス)	(7.3ペンス)	3.7ペンス	1.0ペンス	6.1ペンス	1.1ペンス	2.1ペンス

#### 訴訟および特定行為を除いた場合の パフォーマンス指標<sup>2</sup>

	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
税引前利益	1,976	1,725	476	1,188	1,374	1,710	427	1,578
株主帰属利益/(損失)	1,291	1,166	(943)	660	(698)	209	151	1,140
平均有形株主資本利益率	12.3%	11.0%	(7.4%)	5.7%	(5.3%)	2.0%	1.6%	9.5%
収益に対する費用の比率	59%	63%	79%	63%	67%	62%	85%	66%
基本的1株当たり利益/(損失)	7.8ペンス	7.1ペンス	(5.3ペンス)	4.1ペンス	(3.8ペンス)	1.5ペンス	1.1ペンス	6.9ペンス

<sup>1</sup> 業績にはパークレイズ・ノンコアおよびアフリカ・バンキング非継続事業が含まれています。詳細については、英語原文の23-24ページをご参照ください。

<sup>2</sup> 訴訟および特定行為を除いたパフォーマンス指標に関する情報と計算の詳細については、英語原文の94-102ページをご参照ください。

## 事業部門別四半期業績

### パークレイズ UK

	2018年度 第2四半期	2018年度 第1四半期	2017年度 第4四半期	2017年度 第3四半期	2017年度 第2四半期	2017年度 第1四半期	2016年度 第4四半期	2016年度 第3四半期
	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
<b>損益計算書関連の情報</b>								
利息収入純額	1,493	1,493	1,540	1,501	1,534	1,511	1,502	1,569
手数料収入純額およびその他の収益	343	295	330	351	286	330	326	374
<b>収益合計</b>	<b>1,836</b>	<b>1,788</b>	<b>1,870</b>	<b>1,852</b>	<b>1,820</b>	<b>1,841</b>	<b>1,828</b>	<b>1,943</b>
信用に関する減損費用および その他の引当金繰入額	(214)	(201)	(184)	(201)	(220)	(178)	(180)	(350)
<b>営業収益純額</b>	<b>1,622</b>	<b>1,587</b>	<b>1,686</b>	<b>1,651</b>	<b>1,600</b>	<b>1,663</b>	<b>1,648</b>	<b>1,593</b>
英国銀行税、訴訟および特定行為を除いた場合 の営業費用	(968)	(1,005)	(1,117)	(980)	(974)	(959)	(989)	(904)
英国銀行税	-	-	(59)	-	-	-	(48)	-
訴訟および特定行為 <sup>1</sup>	(3)	(411)	(53)	(11)	(699)	4	(28)	(614)
<b>営業費用</b>	<b>(971)</b>	<b>(1,416)</b>	<b>(1,229)</b>	<b>(991)</b>	<b>(1,673)</b>	<b>(955)</b>	<b>(1,065)</b>	<b>(1,518)</b>
その他の収益／(費用)純額	5	(1)	(5)	1	(1)	-	-	-
<b>税引前利益／(損失)</b>	<b>656</b>	<b>170</b>	<b>452</b>	<b>661</b>	<b>(74)</b>	<b>708</b>	<b>583</b>	<b>75</b>
株主帰属利益／(損失)	464	(38)	245	423	(285)	470	383	(163)

	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)
<b>貸借対照表関連の情報</b>								
顧客に対する貸付金(償却原価ベース)	1,853	1,843	1,838	1,822	1,666	1,645	1,664	1,666
資産合計	2,459	2,352	2,374	2,304	2,034	2,030	2,096	2,091
顧客預り金(償却原価ベース)	1,943	1,920	1,934	1,893	1,874	1,844	1,890	1,855
預貸率	96%	96%	95%	97%	89%	90%	89%	91%
リスク調整後資産	750	725	709	700	661	663	675	674
期末割当有形株主資本	102	98	96	95	86	88	85	85

### パフォーマンス指標

平均割当有形株主資本利益率	18.8%	(1.1%)	10.7%	18.4%	(12.7%)	21.6%	18.2%	(7.1%)
平均割当有形株主資本(億ポンド)	101	98	96	94	87	89	86	87
収益に対する費用の比率	53%	79%	66%	54%	92%	52%	58%	78%
貸倒率(ベース・ポイント)	45	43	39	43	52	43	42	82
純利ざや	3.22%	3.27%	3.32%	3.28%	3.70%	3.69%	3.56%	3.72%

### 訴訟および特定行為を除いた場合の

<b>パフォーマンス指標<sup>1</sup></b>	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
税引前利益	659	581	505	672	625	704	611	689
株主帰属利益	465	373	282	431	406	467	380	464
平均割当有形株主資本利益率	18.8%	15.7%	12.3%	18.7%	19.1%	21.5%	18.0%	21.6%
収益に対する費用の比率	53%	56%	63%	53%	54%	52%	57%	47%

<sup>1</sup> 訴訟および特定行為を除いたパフォーマンス指標に関する情報と計算の詳細については、英語原文の94-102ページをご参照ください。

## 事業部門別四半期業績

### パークレイズ UK の内訳

	2018年度 第2四半期	2018年度 第1四半期	2017年度 第4四半期	2017年度 第3四半期	2017年度 第2四半期	2017年度 第1四半期	2016年度 第4四半期	2016年度 第3四半期
	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
<b>収益合計の内訳</b>								
パーソナル・バンキング <sup>1</sup>	1,015	972	1,116	1,022	1,033	1,043	1,045	1,084
パークレイカード・コンシューマーUK	504	527	445	539	495	498	507	561
ビジネス・バンキング <sup>1</sup>	317	289	309	291	292	300	276	298
<b>収益合計</b>	<b>1,836</b>	<b>1,788</b>	<b>1,870</b>	<b>1,852</b>	<b>1,820</b>	<b>1,841</b>	<b>1,828</b>	<b>1,943</b>
<b>信用に関する減損(費用)ノ戻入および その他の引当金繰入額の内訳</b>								
パーソナル・バンキング <sup>1</sup>	(49)	(72)	(56)	(57)	(60)	(48)	(54)	(57)
パークレイカード・コンシューマーUK	(139)	(113)	(124)	(145)	(149)	(123)	(118)	(291)
ビジネス・バンキング <sup>1</sup>	(26)	(16)	(4)	1	(11)	(7)	(8)	(2)
<b>信用に関する減損費用および その他の引当金繰入額合計</b>	<b>(214)</b>	<b>(201)</b>	<b>(184)</b>	<b>(201)</b>	<b>(220)</b>	<b>(178)</b>	<b>(180)</b>	<b>(350)</b>
<b>顧客に対する貸付金(償却原価ベース)の内訳</b>								
パーソナル・バンキング <sup>1</sup>	1,436	1,421	1,413	1,404	1,386	1,366	1,385	1,390
パークレイカード・コンシューマーUK	152	152	164	163	162	161	165	162
ビジネス・バンキング <sup>1</sup>	265	270	261	255	118	118	114	114
<b>顧客に対する貸付金(償却原価ベース)合計</b>	<b>1,853</b>	<b>1,843</b>	<b>1,838</b>	<b>1,822</b>	<b>1,666</b>	<b>1,645</b>	<b>1,664</b>	<b>1,666</b>
<b>顧客預り金(償却原価ベース)の内訳</b>								
パーソナル・バンキング <sup>1</sup>	1,529	1,519	1,531	1,521	1,511	1,492	1,563	1,540
パークレイカード・コンシューマーUK	-	-	-	-	-	-	-	-
ビジネス・バンキング <sup>1</sup>	414	401	403	372	363	352	327	315
<b>顧客預り金(償却原価ベース)合計</b>	<b>1,943</b>	<b>1,920</b>	<b>1,934</b>	<b>1,893</b>	<b>1,874</b>	<b>1,844</b>	<b>1,890</b>	<b>1,855</b>

<sup>1</sup> ウェルスはウェルス、アントレプレナー&ビジネス・バンキング(現在の名称はビジネス・バンキング)からパーソナル・バンキングに区分を変更しました。比較数値はこれを反映し、修正再表示されています。

## 事業部門別四半期業績

### パークレイズ・インターナショナル

損益計算書関連の情報	2018年度	2018年度	2017年度	2017年度	2017年度	2017年度	2016年度	2016年度
	第2四半期	第1四半期	第4四半期	第3四半期	第2四半期	第1四半期	第4四半期	第3四半期
	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
利息収入純額	853	1,013	987	1,148	1,060	1,112	1,046	1,355
トレーディング収益純額	1,094	1,416	935	815	1,039	1,182	1,131	1,074
手数料収入純額およびその他の収益	1,760	1,379	1,397	1,352	1,511	1,844	1,415	1,422
<b>収益合計</b>	<b>3,707</b>	<b>3,808</b>	<b>3,319</b>	<b>3,315</b>	<b>3,610</b>	<b>4,138</b>	<b>3,592</b>	<b>3,851</b>
信用に関する減損費用および その他の引当金繰入額	(68)	(93)	(386)	(495)	(279)	(346)	(426)	(420)
<b>営業収益純額</b>	<b>3,639</b>	<b>3,715</b>	<b>2,933</b>	<b>2,820</b>	<b>3,331</b>	<b>3,792</b>	<b>3,166</b>	<b>3,431</b>
英国銀行税、訴訟および 特定行為を除いた場合の営業費用	(2,306)	(2,300)	(2,428)	(2,182)	(2,276)	(2,435)	(2,497)	(2,337)
英国銀行税	-	-	(265)	-	-	-	(284)	-
訴訟および特定行為 <sup>1</sup>	(47)	(15)	(255)	(5)	4	(13)	(17)	(17)
<b>営業費用</b>	<b>(2,353)</b>	<b>(2,315)</b>	<b>(2,948)</b>	<b>(2,187)</b>	<b>(2,272)</b>	<b>(2,448)</b>	<b>(2,798)</b>	<b>(2,354)</b>
その他の収益純額	11	13	21	19	202	12	5	8
<b>税引前利益</b>	<b>1,297</b>	<b>1,413</b>	<b>6</b>	<b>652</b>	<b>1,261</b>	<b>1,356</b>	<b>373</b>	<b>1,085</b>
株主帰属利益／(損失)	890	973	(1,168)	359	819	837	43	623

貸借対照表関連の情報	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)
貸付金(償却原価ベース)	1,255	1,175	1,268	1,344	1,352	1,455	1,537	1,527
トレーディング・ポートフォリオ資産	1,165	1,149	1,130	912	833	830	732	738
デリバティブ金融資産	2,282	2,141	2,362	2,428	1,084	1,053	1,562	1,556
デリバティブ金融負債	2,249	2,108	2,378	2,429	1,168	1,128	1,606	1,605
損益計算書を通じて公正価値で測定する 金融資産	1,412	1,506	1,041	1,037	941	813	623	720
資産合計	8,865	8,666	8,561	8,671	6,816	6,772	6,485	6,819
預り金(償却原価ベース)	1,910	1,672	1,873	1,919	1,920	1,894	1,847	1,757
預貸率	66%	70%	68%	70%	70%	77%	83%	87%
リスク調整後資産	2,180	2,142	2,103	2,182	2,122	2,143	2,127	2,146
期末割当有形株主資本	305	300	275	280	268	271	256	259

### パフォーマンス指標

平均割当有形株主資本利益率	11.8%	13.4%	(15.9%)	5.4%	12.4%	12.5%	1.0%	10.0%
平均割当有形株主資本(億ポンド)	314	301	285	289	274	277	266	257
収益に対する費用の比率	63%	61%	89%	66%	63%	59%	78%	61%
貸倒率(ベース・ポイント)	22	31	76	88	54	62	78	71
純利ざや	4.03%	4.57%	4.31%	4.21%	4.07%	4.06%	3.91%	4.21%

### 訴訟および特定行為を除いた場合の

パフォーマンス指標 <sup>1</sup>	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
税引前利益	1,344	1,428	261	657	1,257	1,369	390	1,102
株主帰属利益／(損失)	924	985	(918)	363	816	846	57	640
平均割当有形株主資本利益率	12.2%	13.6%	(12.4%)	5.5%	12.3%	12.6%	1.2%	10.3%
収益に対する費用の比率	62%	60%	81%	66%	63%	59%	77%	61%

<sup>1</sup> 訴訟および特定行為を除いたパフォーマンス指標に関する情報と計算の詳細については、英語原文の94-102ページをご参照ください。

## 事業部門別四半期業績

### パークレイズ・インターナショナルの内訳 コーポレート・アンド・ インベストメント・バンク(CIB)

	2018年度 第2四半期	2018年度 第1四半期	2017年度 第4四半期	2017年度 第3四半期	2017年度 第2四半期	2017年度 第1四半期	2016年度 第4四半期	2016年度 第3四半期
<b>損益計算書関連の情報</b>	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
債券・為替・商品(FICC)	736	869	607	627	752	889	766	947
株式	601	590	362	350	455	462	410	461
<b>市場</b>	<b>1,337</b>	<b>1,459</b>	<b>969</b>	<b>977</b>	<b>1,207</b>	<b>1,351</b>	<b>1,176</b>	<b>1,408</b>
バンキング手数料	704	683	605	607	674	726	650	644
コーポレート貸付	198	240	269	277	278	269	303	284
トランザクション・バンキング	385	414	408	419	404	398	401	458
<b>バンキング</b>	<b>1,287</b>	<b>1,337</b>	<b>1,282</b>	<b>1,303</b>	<b>1,356</b>	<b>1,393</b>	<b>1,354</b>	<b>1,386</b>
その他	(44)	3	1	-	1	38	1	1
<b>収益合計</b>	<b>2,580</b>	<b>2,799</b>	<b>2,252</b>	<b>2,280</b>	<b>2,564</b>	<b>2,782</b>	<b>2,531</b>	<b>2,795</b>
信用に関する減損戻入／(費用)および その他の引当金繰入額	23	159	(127)	(36)	1	(51)	(90)	(38)
<b>営業収益純額</b>	<b>2,603</b>	<b>2,958</b>	<b>2,125</b>	<b>2,244</b>	<b>2,565</b>	<b>2,731</b>	<b>2,441</b>	<b>2,757</b>
訴訟および特定行為を除いた場合の営業費用	(1,773)	(1,773)	(2,129)	(1,656)	(1,760)	(1,930)	(2,272)	(1,855)
訴訟および特定行為 <sup>1</sup>	-	(13)	(255)	(5)	4	(11)	(15)	(17)
<b>営業費用</b>	<b>(1,773)</b>	<b>(1,786)</b>	<b>(2,384)</b>	<b>(1,661)</b>	<b>(1,756)</b>	<b>(1,941)</b>	<b>(2,287)</b>	<b>(1,872)</b>
その他の収益純額	5	3	7	10	116	-	1	-
<b>税引前利益／(損失)</b>	<b>835</b>	<b>1,175</b>	<b>(252)</b>	<b>593</b>	<b>925</b>	<b>790</b>	<b>155</b>	<b>885</b>
<b>貸借対照表関連の情報</b>	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)
貸付金(償却原価ベース)	878	813	882	954	967	1,068	1,140	1,159
預り金(償却原価ベース)	1,303	1,076	1,280	1,334	1,341	1,310	1,340	1,267
リスク調整後資産	1,804	1,813	1,762	1,852	1,789	1,806	1,786	1,825
<b>パフォーマンス指標</b>								
平均割当有形株主資本利益率	9.1%	13.0%	(20.2%)	5.9%	11.1%	8.2%	(1.2%)	9.2%
平均割当有形株主資本(億ポンド)	264	256	243	248	233	235	226	219
<b>訴訟および特定行為を除いた場合の パフォーマンス指標<sup>1</sup></b>	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
税引前利益	835	1,188	3	598	921	801	170	902
平均割当有形株主資本利益率	9.1%	13.2%	(16.1%)	6.0%	11.1%	8.3%	(0.9%)	9.5%

<sup>1</sup> 訴訟および特定行為を除いたパフォーマンス指標に関する情報と計算の詳細については、英語原文の94-102ページをご参照ください。

## 事業部門別四半期業績

### パークレイズ・インターナショナルの内訳 コンシューマー、カードおよび 決済事業

	2018年度 第2四半期	2018年度 第1四半期	2017年度 第4四半期	2017年度 第3四半期	2017年度 第2四半期	2017年度 第1四半期	2016年度 第4四半期	2016年度 第3四半期
	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
<b>損益計算書関連の情報</b>								
収益合計	1,127	1,009	1,067	1,035	1,046	1,356	1,061	1,056
信用に関する減損費用および その他の引当金繰入額	(91)	(252)	(259)	(459)	(280)	(295)	(336)	(382)
<b>営業収益純額</b>	<b>1,036</b>	<b>757</b>	<b>808</b>	<b>576</b>	<b>766</b>	<b>1,061</b>	<b>725</b>	<b>674</b>
訴訟および特定行為を除いた場合の営業費用	(533)	(527)	(564)	(526)	(516)	(505)	(509)	(482)
訴訟および特定行為 <sup>1</sup>	(47)	(2)	-	-	-	(2)	(2)	-
<b>営業費用</b>	<b>(580)</b>	<b>(529)</b>	<b>(564)</b>	<b>(526)</b>	<b>(516)</b>	<b>(507)</b>	<b>(511)</b>	<b>(482)</b>
その他の収益純額	6	10	14	9	86	12	4	8
<b>税引前利益</b>	<b>462</b>	<b>238</b>	<b>258</b>	<b>59</b>	<b>336</b>	<b>566</b>	<b>218</b>	<b>200</b>

	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)
<b>貸借対照表関連の情報</b>								
貸付金(償却原価ベース)	377	362	386	390	385	387	397	368
預り金(償却原価ベース)	607	596	593	585	579	584	507	490
リスク調整後資産	376	329	341	330	333	337	341	321

<b>パフォーマンス指標</b>								
平均割当有形株主資本利益率	26.2%	15.6%	8.9%	2.2%	19.4%	36.4%	13.2%	14.8%
平均割当有形株主資本(億ポンド)	50	45	42	42	41	42	40	37

	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
<b>訴訟および特定行為を除いた場合の パフォーマンス指標<sup>1</sup></b>								
税引前利益	509	240	258	59	336	568	220	200
平均割当有形株主資本利益率	28.9%	15.7%	9.0%	2.2%	19.4%	36.5%	13.3%	14.8%

<sup>1</sup> 訴訟および特定行為を除いたパフォーマンス指標に関する情報と計算の詳細については、英語原文の94-102ページをご参照ください。

## 事業部門別四半期業績

### 本社

	2018年度 第2四半期	2018年度 第1四半期	2017年度 第4四半期	2017年度 第3四半期	2017年度 第2四半期	2017年度 第1四半期	2016年度 第4四半期	2016年度 第3四半期
	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
<b>損益計算書関連の情報</b>								
利息収入純額	(156)	(318)	(254)	(174)	108	(115)	29	(206)
手数料収入純額およびその他の収益 <sup>1</sup>	189	80	87	180	(24)	33	(38)	17
<b>収益合計</b>	<b>33</b>	<b>(238)</b>	<b>(167)</b>	<b>6</b>	<b>84</b>	<b>(82)</b>	<b>(9)</b>	<b>(189)</b>
信用に関する減損(費用)／戻入および その他の引当金繰入額	(1)	6	(3)	(13)	(1)	-	-	1
<b>営業収益／(費用)純額</b>	<b>32</b>	<b>(232)</b>	<b>(170)</b>	<b>(7)</b>	<b>83</b>	<b>(82)</b>	<b>(9)</b>	<b>(188)</b>
英国銀行税、訴訟および特定行為を除いた 場合の営業費用	(36)	(59)	(76)	(112)	(40)	(49)	15	(29)
英国銀行税	-	-	(41)	-	-	-	(2)	-
訴訟および特定行為 <sup>2</sup>	(31)	(1,535)	(75)	(65)	(1)	(10)	(1)	(8)
<b>営業費用</b>	<b>(67)</b>	<b>(1,594)</b>	<b>(192)</b>	<b>(177)</b>	<b>(41)</b>	<b>(59)</b>	<b>12</b>	<b>(37)</b>
その他の(費用)／収益純額	(23)	7	(3)	(22)	(164)	-	159	(4)
<b>税引前(損失)／利益</b>	<b>(58)</b>	<b>(1,819)</b>	<b>(365)</b>	<b>(206)</b>	<b>(122)</b>	<b>(141)</b>	<b>162</b>	<b>(229)</b>
株主帰属(損失)／利益	(122)	(1,699)	(371)	(199)	(175)	(123)	223	(203)
<b>貸借対照表関連の情報</b>								
	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)
資産合計	172	404	397	517	173	745	752	733
リスク調整後資産	263	312	318	361	262	529	533	475
期末割当有形株主資本	36	30	100	104	90	88	97	69
<b>パフォーマンス指標</b>								
平均割当有形株主資本	20	43	100	105	88	76	72	74
<b>訴訟および特定行為を除いた場合の パフォーマンス指標<sup>2</sup></b>								
	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
税引前(損失)／利益	(27)	(284)	(290)	(141)	(121)	(131)	163	(221)
株主帰属(損失)／利益	(98)	(192)	(307)	(134)	(174)	(116)	224	(195)

1 2017年1月1日付で当グループ自身の信用度に関連する損益に係るIFRS第9号「金融商品」の規定を早期適用したことに伴い、従来、手数料収入純額およびその他の収益に計上されていた当グループ自身の信用度に関連する損益は2017年度第1四半期以降、その他の包括利益に計上されています。

2 訴訟および特定行為を除いたパフォーマンス指標に関する情報と計算の詳細については、英語原文の94-102ページをご参照ください。



## パークレイズ・ノンコアの業績

パークレイズ・ノンコア部門は 2017 年 7 月 1 日付で閉鎖されました。残余資産および負債はパークレイズ UK、パークレイズ・インターナショナルおよび本社に再統合され、その後、関連する財務業績はこれらの部門で報告されています。2017 年 6 月 30 日までの財務業績はパークレイズ・グループの業績のノンコア部門に反映されています。

### パークレイズ・ノンコア

	2018 年 6 月 30 日に 終了した半期 (百万ポンド)	2017 年 6 月 30 日に 終了した半期 (百万ポンド)
<b>損益計算書関連の情報</b>		
利息収入純額	-	(112)
トレーディング収益純額	-	(488)
手数料収入純額およびその他の収益	-	70
<b>収益合計</b>	-	(530)
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額	-	(30)
<b>営業費用純額</b>	-	(560)
訴訟および特定行為を除いた場合の営業費用	-	(256)
訴訟および特定行為	-	(28)
<b>営業費用</b>	-	(284)
その他の収益純額	-	197
<b>税引前損失</b>	-	(647)
株主帰属損失	-	(419)

	2018 年度 第 2 四半期 (百万ポンド)	2018 年度 第 1 四半期 (百万ポンド)	2017 年度 第 4 四半期 (百万ポンド)	2017 年度 第 3 四半期 (百万ポンド)	2017 年度 第 2 四半期 (百万ポンド)	2017 年度 第 1 四半期 (百万ポンド)	2016 年度 第 4 四半期 (百万ポンド)	2016 年度 第 3 四半期 (百万ポンド)
<b>損益計算書関連の情報</b>								
利息収入純額	-	-	-	-	(123)	11	(54)	78
トレーディング収益純額	-	-	-	-	(411)	(77)	(462)	(288)
手数料収入純額およびその他の収益	-	-	-	-	78	(8)	97	51
<b>収益合計</b>	-	-	-	-	(456)	(74)	(419)	(159)
信用に関する減損費用および その他の引当金繰入額	-	-	-	-	(27)	(3)	(47)	(20)
<b>営業費用純額</b>	-	-	-	-	(483)	(77)	(466)	(179)
英国銀行税、訴訟および特定行為を除いた 場合の営業費用	-	-	-	-	(108)	(148)	(341)	(311)
英国銀行税	-	-	-	-	-	-	(76)	-
訴訟および特定行為	-	-	-	-	(19)	(9)	(51)	(102)
<b>営業費用</b>	-	-	-	-	(127)	(157)	(468)	(413)
その他の収益／(費用)純額	-	-	-	-	204	(7)	146	498
<b>税引前損失</b>	-	-	-	-	(406)	(241)	(788)	(94)
税金還付	-	-	-	-	207	75	322	194
税引後(損失)／利益	-	-	-	-	(199)	(166)	(466)	100
非支配持分	-	-	-	-	(8)	(9)	(14)	(13)
その他の持分商品保有者	-	-	-	-	(19)	(18)	(18)	(15)
<b>株主帰属(損失)／利益</b>	-	-	-	-	(226)	(193)	(498)	72

	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)
<b>貸借対照表関連の情報</b>								
銀行および顧客に対する貸付金 (償却原価ベース)	-	-	-	-	483	495	511	587
デリバティブ金融資産	-	-	-	-	1,503	1,642	1,887	2,532
デリバティブ金融負債	-	-	-	-	1,430	1,553	1,786	2,430
リバース・レポ取引およびその他類似の担保 付貸付	-	-	-	-	-	-	1	1
公正価値で測定すると指定された金融資産	-	-	-	-	121	134	145	155
資産合計	-	-	-	-	2,330	2,491	2,797	3,598
顧客預り金	-	-	-	-	118	129	125	160
リスク調整後資産	-	-	-	-	228	274	321	439

## 非継続事業の業績

2017年にパークレイズ・アフリカ・グループ・リミテッド(BAGL)に対するパークレイズ・グループの持分を削減して以降、パークレイズが2018年上半期末現在において引き続き保有する14.9%の持分は、本社部門においてその他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産として計上され、BAGLの配当金に対するパークレイズの持分は本社部門の損益計算書上で認識されています。

### アフリカ・バンキング

	2018年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	2017年 6月30日に 終了した半期 <sup>1</sup> (百万ポンド)
<b>損益計算書関連の情報</b>		
利息収入純額	-	1,024
手数料収入純額およびその他の収益	-	762
<b>収益合計</b>	-	<b>1,786</b>
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額	-	(177)
<b>営業収益純額</b>	-	<b>1,609</b>
パークレイズの BAGL 持分の減損を除く営業費用	-	(1,130)
BAGL 売却に係る損失を除くその他の収益純額	-	5
<b>パークレイズの BAGL 持分の減損および BAGL 売却に係る損失を除く税引前利益</b>	-	<b>484</b>
パークレイズの BAGL 持分の減損	-	(1,090)
BAGL 売却に係る損失	-	(1,435)
<b>税引前損失</b>	-	<b>(2,041)</b>
税金	-	(154)
<b>税引後損失</b>	-	<b>(2,195)</b>
株主帰属損失	-	(2,335)

	2018年度 第2四半期 (百万ポンド)	2018年度 第1四半期 (百万ポンド)	2017年度 第4四半期 (百万ポンド)	2017年度 第3四半期 (百万ポンド)	2017年度 第2四半期 <sup>2</sup> (百万ポンド)	2017年度 第1四半期 (百万ポンド)	2016年度 第4四半期 (百万ポンド)	2016年度 第3四半期 (百万ポンド)
<b>損益計算書関連の情報</b>								
利息収入純額	-	-	-	-	407	617	626	561
手数料収入純額およびその他の収益	-	-	-	-	297	465	441	421
<b>収益合計</b>	-	-	-	-	<b>704</b>	<b>1,082</b>	<b>1,067</b>	<b>982</b>
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額	-	-	-	-	(71)	(106)	(105)	(96)
<b>営業収益純額</b>	-	-	-	-	<b>633</b>	<b>976</b>	<b>962</b>	<b>886</b>
英国銀行税およびパークレイズの BAGL 持分の減損を除く営業費用	-	-	-	-	(477)	(653)	(727)	(598)
英国銀行税	-	-	-	-	-	-	(65)	-
BAGL 売却に係る損失を除くその他の収益純額	-	-	-	-	3	2	2	2
<b>パークレイズの BAGL 持分の減損および BAGL 売却に係る損失を除く税引前利益</b>	-	-	-	-	<b>159</b>	<b>325</b>	<b>172</b>	<b>290</b>
パークレイズの BAGL 持分の減損	-	-	-	-	(206)	(884)	-	-
BAGL 売却に係る損失	-	-	-	-	(1,435)	-	-	-
<b>税引前(損失)/利益</b>	-	-	-	-	<b>(1,482)</b>	<b>(559)</b>	<b>172</b>	<b>290</b>
税引後(損失)/利益	-	-	-	-	(1,537)	(658)	71	209
株主帰属(損失)/利益	-	-	-	-	(1,534)	(801)	(52)	85

	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)
<b>貸借対照表関連の情報</b>								
資産合計	-	-	-	-	-	660	651	611
リスク調整後資産	-	-	-	-	98	413	423	399

<sup>1</sup> アフリカ・バンキングの2017年度上半期の損益計算書は2017年5月31日までの5ヵ月間の非継続事業としての業績を表します。

<sup>2</sup> アフリカ・バンキングの2017年度第2四半期の損益計算書は2017年5月31日までの2ヵ月間の非継続事業としての業績を表します。

## 利ざやおよび残高

	2018年6月30日に終了した半期			2017年6月30日に終了した半期		
	利息収入純額 (百万ポンド)	平均顧客資産 (百万ポンド)	純利ざや %	利息収入純額 (百万ポンド)	平均顧客資産 (百万ポンド)	純利ざや %
パークレイズ UK	2,986	185,666	3.24	3,045	166,200	3.69
パークレイズ・インターナショナル <sup>1</sup>	2,027	95,170	4.30	2,185	108,486	4.06
パークレイズ UK および パークレイズ・インターナショナル合計	5,013	280,836	3.60	5,230	274,686	3.84
その他 <sup>2</sup>	(635)			(132)		
パークレイズ・グループ合計	4,378			5,098		

純利ざやは 24 ベーシス・ポイント低下して 3.60%となりました。旧来からの資金調達コストが本社部門に割り当てられたことにより一部相殺されたものの、教育・社会的住宅供給・地方自治体 (ESHLA) ポートフォリオを 2017 年 7 月 1 日付でノンコア部門から統合したこと、およびパークレイズ UK の利ざやが圧力を受けたことを主に反映しています。パークレイズ・グループの利息収入純額は 14%減少して 44 億ポンドとなりました。これには減少した構造的ヘッジの正味寄与 4 億ポンド(2017 年度上半期: 7 億ポンド)が含まれます。

## パークレイズ UK およびパークレイズ・インターナショナルの四半期分析

	利息収入純額 (百万ポンド)	平均顧客資産 (百万ポンド)	純利ざや %
<b>2018年6月30日に終了した3ヵ月間</b>			
パークレイズ UK	1,493	186,053	3.22
パークレイズ・インターナショナル <sup>1</sup>	962	95,728	4.03
パークレイズ UK およびパークレイズ・インターナショナルの合計	2,455	281,781	3.49
<b>2018年3月31日に終了した3ヵ月間</b>			
パークレイズ UK	1,493	185,351	3.27
パークレイズ・インターナショナル <sup>1</sup>	1,065	94,530	4.57
パークレイズ UK およびパークレイズ・インターナショナルの合計	2,558	279,881	3.71
<b>2017年12月31日に終了した3ヵ月間</b>			
パークレイズ UK	1,540	184,058	3.32
パークレイズ・インターナショナル <sup>1</sup>	1,071	98,500	4.31
パークレイズ UK およびパークレイズ・インターナショナルの合計	2,611	282,558	3.67
<b>2017年9月30日に終了した3ヵ月間</b>			
パークレイズ UK	1,501	181,419	3.28
パークレイズ・インターナショナル <sup>1</sup>	1,070	100,828	4.21
パークレイズ UK およびパークレイズ・インターナショナルの合計	2,571	282,247	3.61
<b>2017年6月30日に終了した3ヵ月間</b>			
パークレイズ UK	1,534	166,345	3.70
パークレイズ・インターナショナル <sup>1</sup>	1,064	104,899	4.07
パークレイズ UK およびパークレイズ・インターナショナルの合計	2,598	271,244	3.84

<sup>1</sup> パークレイズ・インターナショナルの利ざやにはインベストメント・バンキング事業における利付き貸付金残高が含まれています。

<sup>2</sup> その他には本社および貸付金以外のインベストメント・バンキング残高が含まれています。パークレイズ・ノンコアは比較期間に含まれています。

## リスク管理

---

### リスク管理および主要リスク

バークレイズのリスク管理における事業グループの役割と責任、リスクおよび法令順守は全社的リスク管理フレームワークで定義されています。フレームワークの目的は当グループの主要リスクや、事業活動におけるリスク選好度を決定するプロセス、およびその結果として関連するリスク・テイクングに関して設定する上限を特定することです。フレームワークは信用リスク、市場リスク、財務および資本リスク、オペレーショナル・リスク、コンダクト・リスク、レピュテーション・リスク、モデル・リスクおよび法的リスクの8つの主要リスクを特定しています。これらリスクの詳細ならびに管理手法については、2017年度バークレイズ・ピーエルシー年次報告書またはウェブサイト([home.barclays/annualreport](http://home.barclays/annualreport))をご覧ください。当期においてこれらの主要リスクに重要な変化はなく、本会計年度の残りの6ヵ月間においても重要な変化は予想されていません。

当期における信用リスク、市場リスク、財務および資本リスクの概要は以下のセクションをご参照ください。

## 信用リスク

パークレイズは2018年1月1日付でIFRS第9号「金融商品」を適用しました。これに伴い、金融資産の分類および測定、ならびに予想信用損失(ECL)に基づく減損引当金の数量化に大きな変更が生じました。IAS第39号「金融商品:認識および測定」に換えてIFRS第9号を適用したことによる影響は、2018年3月8日に公表した移行に関する開示に含まれています。詳細についてはパークレイズ・ピーエルシーのウェブサイト [home.barclays/results](http://home.barclays/results) の「The Barclays PLC IFRS 9 Transition Note」をご覧ください。

予想損失に基づく手法の適用に際し用いられる会計方針、主要コンセプト、判断に関する開示は英語原文55-60ページのNote 1「Basis of preparation」に含まれます。IFRS第9号の初度適用およびIAS第39号からIFRS第9号への移行の影響に関する開示は英語原文90-92ページのNote 21「Transition disclosures」に含まれます。

### ステージ別の貸付金(償却原価ベース)

下表は、2018年6月30日現在のステージおよび事業セグメント別の貸付金(償却原価ベース)のエクスポージャー総額、減損引当金、カバレッジ比率の内訳を示しています。エクスポージャー総額、減損引当金、カバレッジ比率の内訳にはオフ・バランスシートのローン・コミットメントおよび金融保証契約も含まれています。

IFRS第9号に基づく減損引当金は、実行分と未実行分の双方のカウンターパーティー・エクスポージャーを考慮します。リテール・ポートフォリオについては、減損引当金合計が、エクスポージャーを超えない範囲で実行分のエクスポージャーに割り当てられます。これはECLが個別に報告されないためです。超過分が貸借対照表の負債の部に引当金として報告されます。ホールセール・ポートフォリオについては、未実行エクスポージャーに係る減損引当金が貸借対照表の負債の部に引当金として報告されます。

	エクスポージャー総額				減損引当金				エクスポージャー純額
	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計	
<b>2018年6月30日現在</b>	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
パークレイズ UK	132,186	25,841	3,070	161,097	148	1,393	1,206	2,747	158,350
パークレイズ・インターナショナル	21,838	7,145	1,709	30,692	253	1,176	1,219	2,648	28,044
本社	6,774	734	944	8,452	11	56	299	366	8,086
<b>パークレイズ・グループ・リテール合計</b>	<b>160,798</b>	<b>33,720</b>	<b>5,723</b>	<b>200,241</b>	<b>412</b>	<b>2,625</b>	<b>2,724</b>	<b>5,761</b>	<b>194,480</b>
パークレイズ UK	23,759	3,861	1,215	28,835	21	66	143	230	28,605
パークレイズ・インターナショナル	87,161	9,703	1,468	98,332	122	262	495	879	97,453
本社	436	-	46	482	13	-	40	53	429
<b>パークレイズ・グループ・ホールセール合計</b>	<b>111,356</b>	<b>13,564</b>	<b>2,729</b>	<b>127,649</b>	<b>156</b>	<b>328</b>	<b>678</b>	<b>1,162</b>	<b>126,487</b>
<b>貸付金合計(償却原価ベース)</b>	<b>272,154</b>	<b>47,284</b>	<b>8,452</b>	<b>327,890</b>	<b>568</b>	<b>2,953</b>	<b>3,402</b>	<b>6,923</b>	<b>320,967</b>
オフ・バランスシートのローン・コミットメントおよび金融保証契約				332,539				289	
<b>合計<sup>1</sup></b>				<b>660,429</b>				<b>7,212</b>	

	2018年6月30日現在 カバレッジ比率				2018年6月30日に終了した半期 貸付金に係る減損費用および貸倒率	
	ステージ1	ステージ2	ステージ3	合計	貸付金に係る減損費用	貸倒率 <sup>2</sup>
	(%)	(%)	(%)	(%)	(百万ポンド)	(ベース・ポイント)
パークレイズ UK	0.1	5.4	39.3	1.7	360	45
パークレイズ・インターナショナル	1.2	16.5	71.3	8.6	339	223
本社	0.2	7.6	31.7	4.3	9	21
<b>パークレイズ・グループ・リテール合計</b>	<b>0.3</b>	<b>7.8</b>	<b>47.6</b>	<b>2.9</b>	<b>708</b>	<b>71</b>
パークレイズ UK	0.1	1.7	11.8	0.8	55	38
パークレイズ・インターナショナル	0.1	2.7	33.7	0.9	(177)	(36)
本社	3.0	-	87.0	11.0	(16)	(669)
<b>パークレイズ・グループ・ホールセール合計</b>	<b>0.1</b>	<b>2.4</b>	<b>24.8</b>	<b>0.9</b>	<b>(138)</b>	<b>(22)</b>
<b>貸付金合計(償却原価ベース)</b>	<b>0.2</b>	<b>6.2</b>	<b>40.3</b>	<b>2.1</b>	<b>570</b>	<b>35</b>
減損の対象となるその他の金融資産					1	
<b>合計</b>					<b>571</b>	

1 上表に含まれていない減損の対象となるその他の金融資産には、現金担保および決済残高、その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産、未収収益、および諸債権が含まれます。これらのエクスポージャー総額の合計は1,551億ポンド(2018年1月1日:1,281億ポンド)、減損引当金は900万ポンド(2018年1月1日:900万ポンド)です。

2 2018年度上半期の貸付金に係る減損費用は6ヵ月間の減損費用を示し、年換算して貸倒率を算出しています。

## 信用リスク

	エクスポージャー総額				減損引当金				エクスポージャー純額
	ステージ 1	ステージ 2	ステージ 3	合計	ステージ 1	ステージ 2	ステージ 3	合計	
2018年1月1日現在	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
パークレイズ UK	129,837	25,798	3,152	158,787	142	1,310	1,142	2,594	156,193
パークレイズ・インターナショナル	22,427	7,051	1,466	30,944	292	1,298	1,080	2,670	28,274
本社	6,498	1,596	952	9,046	8	62	294	364	8,682
<b>パークレイズ・グループ・リテール合計</b>	<b>158,762</b>	<b>34,445</b>	<b>5,570</b>	<b>198,777</b>	<b>442</b>	<b>2,670</b>	<b>2,516</b>	<b>5,628</b>	<b>193,149</b>
パークレイズ UK	22,835	3,880	1,092	27,807	25	88	114	227	27,580
パークレイズ・インターナショナル	75,331	11,128	2,345	88,804	139	349	694	1,182	87,622
本社	8,689	139	74	8,902	2	5	58	65	8,837
<b>パークレイズ・グループ・ホールセール合計</b>	<b>106,855</b>	<b>15,147</b>	<b>3,511</b>	<b>125,513</b>	<b>166</b>	<b>442</b>	<b>866</b>	<b>1,474</b>	<b>124,039</b>
貸付金合計(償却原価ベース)	265,617	49,592	9,081	324,290	608	3,112	3,382	7,102	317,188
オフ・バランスシートのローン・コミットメントおよび金融保証契約				334,573				420	
<b>合計</b>				<b>658,863</b>				<b>7,522</b>	

	カバレッジ比率			
	ステージ 1	ステージ 2	ステージ 3	合計
2018年1月1日現在	(%)	(%)	(%)	(%)
パークレイズ UK	0.1	5.1	36.2	1.6
パークレイズ・インターナショナル	1.3	18.4	73.7	8.6
本社	0.1	3.9	30.9	4.0
<b>パークレイズ・グループ・リテール合計</b>	<b>0.3</b>	<b>7.8</b>	<b>45.2</b>	<b>2.8</b>
パークレイズ UK	0.1	2.3	10.4	0.8
パークレイズ・インターナショナル	0.2	3.1	29.6	1.3
本社	-	3.6	78.4	0.7
<b>パークレイズ・グループ・ホールセール合計</b>	<b>0.2</b>	<b>2.9</b>	<b>24.7</b>	<b>1.2</b>
貸付金合計(償却原価ベース)	0.2	6.3	37.2	2.2

貸付金(償却原価ベース)に係るエクスポージャー総額は 36 億ポンド増加して 3,279 億ポンドとなりました(2018年1月1日: 3,243 億ポンド)。これは、英国のモーゲージ・ポートフォリオおよびコーポレート・アンド・インベストメント・バンクの貸付の伸びを反映しています。

貸付金(償却原価ベース)に係る減損引当金(引当金のオフ・バランスシート要素を含む)は 3 億ポンド減少して 72 億ポンドとなりました(2018年1月1日: 75 億ポンド)。これにはパークレイズ・インターナショナルのホールセール事業におけるシングルネームの償却が含まれています。

貸付金(償却原価ベース)に係るエクスポージャー総額の 36 億ポンドの増加は、ステージ 1 におけるエクスポージャー総額の 65 億ポンドの増加がステージ 2 とステージ 3 におけるそれぞれ 23 億ポンド、6 億ポンドの減少によって相殺された結果によるもので、減損引当金は 69 億ポンドに減少しました(2018年1月1日: 71 億ポンド)。

## 信用リスク

### 商品別の貸付金(償却原価ベース)

下表は、資産分類別のステージごとの貸付金(償却原価ベース)および減損引当金の内訳を示しています。

2018年6月30日現在	ステージ1	期日未到来	ステージ2		合計	ステージ3	合計
			30日以上 延滞	30日未満 延滞			
エクスポージャー総額	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
住宅ローン	127,940	15,793	1,920	907	18,620	2,521	149,081
クレジットカード、無担保ローンおよびその他のリテール貸付	39,933	13,976	718	582	15,276	3,671	58,880
コーポレート・ローン	104,281	12,398	406	584	13,388	2,260	119,929
<b>合計</b>	<b>272,154</b>	<b>42,167</b>	<b>3,044</b>	<b>2,073</b>	<b>47,284</b>	<b>8,452</b>	<b>327,890</b>
<b>減損引当金</b>							
住宅ローン	44	77	16	13	106	334	484
クレジットカード、無担保ローンおよびその他のリテール貸付	408	2,069	197	243	2,509	2,462	5,379
コーポレート・ローン	116	313	11	14	338	606	1,060
<b>合計</b>	<b>568</b>	<b>2,459</b>	<b>224</b>	<b>270</b>	<b>2,953</b>	<b>3,402</b>	<b>6,923</b>
<b>エクスポージャー純額</b>							
住宅ローン	127,896	15,716	1,904	894	18,514	2,187	148,597
クレジットカード、無担保ローンおよびその他のリテール貸付	39,525	11,907	521	339	12,767	1,209	53,501
コーポレート・ローン	104,165	12,085	395	570	13,050	1,654	118,869
<b>合計</b>	<b>271,586</b>	<b>39,708</b>	<b>2,820</b>	<b>1,803</b>	<b>44,331</b>	<b>5,050</b>	<b>320,967</b>
<b>カバレッジ比率</b>							
	%	%	%	%	%	%	%
住宅ローン	-	0.5	0.8	1.4	0.6	13.2	0.3
クレジットカード、無担保ローンおよびその他のリテール貸付	1.0	14.8	27.4	41.8	16.4	67.1	9.1
コーポレート・ローン	0.1	2.5	2.7	2.4	2.5	26.8	0.9
<b>合計</b>	<b>0.2</b>	<b>5.8</b>	<b>7.4</b>	<b>13.0</b>	<b>6.2</b>	<b>40.3</b>	<b>2.1</b>
<b>2018年1月1日現在</b>							
エクスポージャー総額	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
住宅ローン	125,224	17,108	1,612	604	19,324	2,425	146,973
クレジットカード、無担保ローンおよびその他のリテール貸付	40,482	13,562	702	502	14,766	3,544	58,792
コーポレート・ローン	99,911	14,534	407	561	15,502	3,112	118,525
<b>合計</b>	<b>265,617</b>	<b>45,204</b>	<b>2,721</b>	<b>1,667</b>	<b>49,592</b>	<b>9,081</b>	<b>324,290</b>
<b>減損引当金</b>							
住宅ローン	38	77	10	13	100	326	464
クレジットカード、無担保ローンおよびその他のリテール貸付	441	2,086	203	245	2,534	2,291	5,266
コーポレート・ローン	129	444	22	12	478	765	1,372
<b>合計</b>	<b>608</b>	<b>2,607</b>	<b>235</b>	<b>270</b>	<b>3,112</b>	<b>3,382</b>	<b>7,102</b>
<b>エクスポージャー純額</b>							
住宅ローン	125,186	17,031	1,602	591	19,224	2,099	146,509
クレジットカード、無担保ローンおよびその他のリテール貸付	40,041	11,476	499	257	12,232	1,253	53,526
コーポレート・ローン	99,782	14,090	385	549	15,024	2,347	117,153
<b>合計</b>	<b>265,009</b>	<b>42,597</b>	<b>2,486</b>	<b>1,397</b>	<b>46,480</b>	<b>5,699</b>	<b>317,188</b>
<b>カバレッジ比率</b>							
	%	%	%	%	%	%	%
住宅ローン	-	0.5	0.6	2.2	0.5	13.4	0.3
クレジットカード、無担保ローンおよびその他のリテール貸付	1.1	15.4	28.9	48.8	17.2	64.6	9.0
コーポレート・ローン	0.1	3.1	5.4	2.1	3.1	24.6	1.2
<b>合計</b>	<b>0.2</b>	<b>5.8</b>	<b>8.6</b>	<b>16.2</b>	<b>6.3</b>	<b>37.2</b>	<b>2.2</b>

## 信用リスク

### 減損引当金合計および引当金繰入額の変動

	ステージ1 減損引当金 (百万ポンド)	ステージ2 減損引当金 (百万ポンド)	ステージ3 減損引当金 (百万ポンド)	合計 減損引当金 (百万ポンド)
2018年1月1日現在残高	741	3,371	3,410	7,522
<b>減損の変動</b>				<b>676</b>
組成または購入した新規の金融資産	202	82	69	353
ステージ間の振替および返済を含む減損引当金の変動 <sup>1</sup>	(263)	(352)	938	323
<b>償却により認識が中止された資産</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>(986)</b>	<b>(986)</b>
2018年6月30日現在残高	680	3,101	3,431	7,212
<b>当期の減損費用／(戻入)の変動に対する調整</b>				
償却により認識が中止された資産を除く変動				676
償却後の戻入				(68)
為替およびその他の調整 <sup>2</sup>				(37)
<b>当期減損費用</b>				<b>571</b>

1 減損引当金の変動は、ステージ間の振替、パラメーターの変更(デフォルト確率、デフォルト時エクスポージャー、デフォルト時損失率など)、マクロ経済変数の変更、資金引き出し、返済、およびその他の変動の影響を含みます。

2 その他の資産、現金担保および決済残高に係る減損引当金の変動を含みます。



## 信用リスク

### 測定の不確実性

予想信用損失(ECL)の測定においては、デフォルト確率(PD)やデフォルト時損失率(LGD)の見積もり、客観的な将来の様々な経済シナリオ、予想存続期間の見積もり、デフォルト時エクスポージャー(EAD)の見積もり、信用リスクの大幅な増大の評価など、複雑さが増しており、高度な判断が求められます。減損費用は一段と変動が大きくなり、より早期に認識されるようになります。リボルビング・クレジットカードなどの予想存続期間が長い無担保商品は最も影響を受けます。

パークレイズ・グループはベースライン・シナリオとして外部のコンセンサス予想を活用しています。これに加えて、関連する確率加重を用いた 2 つの下方シナリオと 2 つの上方シナリオを導出しています。下方シナリオは、内部ストレス・テストと同程度の深刻度に設定され、IFRS 第 9 号の特定の感応度と非線形の影響が組み込まれています。一番の下方シナリオは、イングランド銀行の年間景気循環シナリオ、およびムーディーズが策定するシナリオの中で最も厳しいシナリオをベンチマークとしていますが、同一には設計されていません。上方シナリオは、適切な最近の好ましいベンチマーク・シナリオに合わせて調整された上限の下で、下方シナリオと対称になるよう設定されています。これらのシナリオには 6 つのコア変数(英国および米国市場双方の GDP、失業率、住宅価格指数(HPI))、ならびに過去の相関関係に基づいた統計モデルを使用した拡大変数が組み込まれています。シナリオの確率加重は、(現在のコンセンサス見通しを反映した)ベースラインが最も高い加重となり、下方および上方シナリオの加重がベースラインからの乖離に依存する(ベースラインから乖離するほど加重が小さくなる)ように見積もられています。5 つのシナリオで構成されるシナリオのセットはすべてのポートフォリオに用いられ、5 つのすべての加重は 100%と等しくなるよう標準化されています。モーゲージは住宅価格や基準金利に対する感応度が非常に高く、クレジットカードや無担保消費者ローンは失業率に対する感応度が非常に高いというように、特定のマクロ経済変数に対するポートフォリオの感応度はそれぞれ異なるため、ポートフォリオへの影響には違いがあります。

下表は、2018 年から 2022 年のベースライン・シナリオにおける 6 つのコア経済変数の平均値、最小値、最大値の概要を示しています。

#### ベースラインの経済変数<sup>1</sup>

	平均値	最小値	最大値
	%	%	%
<b>2018 年 6 月 30 日現在</b>			
英国 GDP	1.8	1.5	1.9
英国失業率	4.7	4.6	4.8
英国 HPI	2.6	1.4	3.2
米国 GDP	2.0	2.0	2.2
米国失業率	4.2	4.1	4.2
米国 HPI	4.3	4.1	5.1
<b>2018 年 1 月 1 日現在</b>			
英国 GDP	1.8	1.5	2.0
英国失業率	4.6	4.6	4.6
英国 HPI	2.8	2.0	3.2
米国 GDP	2.1	2.0	2.2
米国失業率	4.1	4.1	4.2
米国 HPI	3.4	3.2	4.1

ベースラインのマクロ経済変数は、米国の経済見通し、特に住宅価格指数(HPI)の改善を示しています。英国のマクロ経済変数は概ね安定的で、2018 年度上半期に大きな変化はありませんでした。

<sup>1</sup> GDP と HPI は年率換算の伸び率、失業率は単純平均です。

## 市場リスク

### 管理 VaR の分析

下表は、リスク要因別の分散ベースの管理 VaR 合計を示しています。管理 VaR 合計には CIB および本社の全トレーディング・ポジションが含まれており、1 日保有した場合の VaR が計算されています。

各リスク要因 VaR および管理 VaR 合計には上限が適用され、この上限はリスク管理者によりさらに各事業部門に割り振られます。

#### 資産種別管理 VaR(95%)<sup>1</sup>

	2018 年 6 月 30 日に 終了した半期			2017 年 12 月 31 日に 終了した半期			2017 年 6 月 30 日に 終了した半期		
	日次平均 (百万ポンド)	最大 <sup>2</sup> (百万ポンド)	最小 <sup>2</sup> (百万ポンド)	日次平均 (百万ポンド)	最大 <sup>2</sup> (百万ポンド)	最小 <sup>2</sup> (百万ポンド)	日次平均 (百万ポンド)	最大 <sup>2</sup> (百万ポンド)	最小 <sup>2</sup> (百万ポンド)
信用リスク	11	16	8	10	17	8	13	18	10
金利リスク	9	19	4	8	15	5	7	15	4
株式リスク	7	12	4	8	12	4	8	14	4
ベースス・リスク	5	8	4	5	6	3	5	6	4
スプレッド・リスク	5	9	3	5	8	3	4	6	3
為替リスク	3	7	2	4	7	2	3	5	2
コモディティ・リスク	1	2	-	2	3	1	2	3	1
インフレ・リスク	3	4	2	2	3	2	2	4	1
分散効果	(24)	n/a	n/a	(26)	n/a	n/a	(24)	n/a	n/a
<b>管理 VaR 合計</b>	<b>20</b>	<b>26</b>	<b>15</b>	<b>18</b>	<b>24</b>	<b>14</b>	<b>20</b>	<b>26</b>	<b>17</b>

平均管理 VaR は 2017 年度下半期から概ね安定的に推移しました。

<sup>1</sup> BAGL を含みます。

<sup>2</sup> 各区分ごとに報告されている最大および最小の VaR 値は、全体として報告されている最大および最小の VaR と必ずしも同日に発生したものではありません。従って、最大および最小の VaR 値にかかる分散効果は意味が無く、上表では省略されています。

## 財務および資本リスク

バークレイズ・グループはグループの流動性リスクを管理するための包括的な重要なリスク統制フレームワークを備えています。流動性フレームワークはプルーフネス(健全性)規制機構(PRA)の規制基準に適合し、当グループが金額および質において十分な流動性リソース、ならびに当グループの流動性リスク選好度(LRA)に見合った適切な資金調達プロファイルを確実に保持するよう設計されています。流動性フレームワークはポリシー形成、レビューおよび管理、分析、ストレス・テスト、制限設定、モニタリングを組み合わせて構築されています。

### 流動性ストレス・テスト

2018年6月30日現在、当グループは30日間の市場全体およびバークレイズ固有の流動性リスク選好度(LRA)の複合シナリオと流動性カバレッジ比率(LCR)の両方でストレス時の資金流出純額の100%を上回る適格流動性資産を保有しています。

#### 内部基準および規制に則ったストレス・テストの遵守

	バークレイズの短期 LRA (30日間の複合ストレス・ シナリオの必要額) <sup>1</sup> (億ポンド)	CRD IV の LCR (億ポンド)
適格流動性バッファー	2,140	2,080
ストレス時の資金流出純額	1,740	1,350
<b>余剰流動性</b>	<b>400</b>	<b>730</b>
2018年6月30日現在で想定される資金流出純額に対する余剰流動性比率	123%	154%
2017年12月31日現在で想定される資金流出純額に対する余剰流動性比率	126%	154%

当グループは市場の資金調達状況や当グループの流動性ポジションのリスクを考慮しつつ、内部基準および規制上のストレス要件に対する余剰流動性を効率的な水準で維持することを計画しています。これらのリスクを継続的に再評価することで、余剰流動性の規模変更への適切な対応を実行することが可能となります。

<sup>1</sup> 短期 LRA の一環としてモニターされている3つのストレス・シナリオのうち、30日間の複合ストレス・シナリオの下での比率は最も低い123%(2017年12月:126%)となります。これに対し90日間の市場全体シナリオの下での比率は157%(2017年12月:139%)、30日間のバークレイズ固有シナリオの下での比率は131%(2017年12月:131%)となります。

## 財務および資本リスク

### グループ余剰流動性の構成

	2018年6月30日現在				2017年
	余剰流動性のうち CRD IV の暫定基準による				12月31日現在
	LCR 適格分				
余剰流動性 (億ポンド)	現金 (億ポンド)	レベル 1 (億ポンド)	レベル 2A (億ポンド)	余剰流動性 (億ポンド)	
現金および中央銀行預け金 <sup>1</sup>	1,620	1,570	-	-	1,730
<b>国債<sup>2</sup></b>					
AAA 格から A-格	360	-	340	-	310
BBB+格から BBB-格	10	-	10	-	20
その他の LCR 不適格国債	10	-	-	-	10
<b>国債合計</b>	<b>380</b>	<b>-</b>	<b>350</b>	<b>-</b>	<b>340</b>
<b>その他</b>					
政府保証発行体、PSE および GSE	60	-	50	10	60
国際機関および MDB	40	-	40	-	40
カバード・ボンド	30	-	30	-	20
その他	10	-	-	-	10
<b>その他合計</b>	<b>140</b>	<b>1,570</b>	<b>120</b>	<b>10</b>	<b>130</b>
<b>2018年6月30日現在合計</b>	<b>2,140</b>	<b>1,570</b>	<b>470</b>	<b>10</b>	
<b>2017年12月31日現在合計</b>	<b>2,200</b>	<b>1,690</b>	<b>430</b>	<b>20</b>	

2018年6月30日現在の当グループの余剰流動性は2,140億ポンド(2017年12月:2,200億ポンド)でした。2018年度上半期において、各月末時点の余剰流動性は2,070億ポンドから2,290億ポンド(2017年12月:1,650億ポンドから2,320億ポンド)の範囲で推移し、月末平均残高は2,200億ポンド(2017年12月:2,020億ポンド)でした。余剰流動性は担保に供されていない資産で、支払や清算要件の裏付けとして使用されるものではありません。こうした要件はパークレイズの通常の事業資金調達の一部として扱われます。余剰流動性はストレス時の資金流出を相殺することを目的とし、上述のキャッシュおよび担保に供されていない資産で構成されます。

2018年6月30日現在、余剰流動性の94%(2017年12月:93%)がパークレイズ・バンク・ピーエルシーおよびパークレイズ・バンク UK ピーエルシーに所在しました。これらの事業体以外の残余余剰流動性の大半は米国子会社に所在し、各事業体固有のストレス時の資金流出および当該国の規制上の要件に対して保有されています。余剰流動性のこの部分の使用は規制上の要件により制限されており、流動性カバレッジ比率(LCR)において、パークレイズ・グループの他の事業体は利用できないと考えられています。

### 預金による資金調達

	2018年6月30日現在			2017年
	貸出金 (償却原価 ベース) (億ポンド)	預り金 (償却原価 ベース) (億ポンド)	預貸率 <sup>3</sup> %	12月31日現在 預貸率 <sup>3</sup> %
<b>貸付金の資金調達</b>				
パークレイズ UK	1,870	1,940	96%	95%
パークレイズ・インターナショナル	1,250	1,910	66%	68%
本社	90	10		
<b>パークレイズ・グループ</b>	<b>3,210</b>	<b>3,860</b>	<b>83%</b>	<b>81%</b>

<sup>1</sup> このうち99%超(2017年12月:99%超)はイングランド銀行、米連邦準備制度理事会、欧州中央銀行、日本銀行およびスイス国立銀行に預けられています。

<sup>2</sup> このうち76%超(2017年12月:84%超)は英国、米国、日本、フランス、ドイツ、デンマーク、スイスおよびオランダの国債で構成されています。

<sup>3</sup> 預貸率は貸付金(償却原価ベース)を預り金(償却原価ベース)で除して算出されています。比較数値はこのアプローチに基づいて修正再表示されています。

## 財務および資本リスク

### 資金調達構造および資金調達の関係性

流動性リスク管理の基本は、満期到来時の資金調達義務の不履行につながる恐れのある流動性ストレスの可能性を低減する強固な資金調達構造です。バークレイズ・グループの全体的な資金調達戦略は、(地域、種類、およびカウンターパーティー面での)多角的な資金調達基盤を構築し、多様な代替的資金調達源へのアクセスを維持することにより、資金調達コストを最小化しつつ、予想外の変動に対する防御を講じることです。

当グループはこの点を踏まえ、資金調達源と資金の活用の整合性を高めることを目指しています。このため、貸付金は主として預り金によって賄われ、余剰流動性は流動性要件の達成に使用されます。リバース・レポ取引の大半はレポ取引と見合っています。デリバティブ負債と資産は概ね見合っています。貸借対照表上のデリバティブ・ポジションの大部分はカウンターパーティー・ネットティング要件を満たしており、残りの部分は現金担保の受入および支払とネットティングされれば概ね相殺されます。ホールセール負債および資本は残存資産の資金調達に使用されます。

2018年6月30日現在の資金調達の関係性の概要は以下のとおりです：

	2018年 6月30日 現在 (億ポンド)	2017年 12月31日 現在 <sup>2</sup> (億ポンド)		2018年 6月30日 現在 (億ポンド)	2017年 12月31日 現在 <sup>2</sup> (億ポンド)
<b>資産</b>			<b>負債</b>		
貸付金(償却原価ベース)	3,210	3,240	預り金(償却原価ベース)	3,860	3,990
グループ余剰流動性	2,140	2,200	1年未満で満期が到来する ホールセール資金調達	400	450
その他の資産 <sup>1</sup>	580	470	1年以上で満期が到来する ホールセール資金調達	1,090	990
リバース・レポ取引、トレーディング・ポートフォリオ 資産、現金担保および決済残高 <sup>1</sup>	3,290	3,040	レポ取引、トレーディング・ポートフォリオ 負債、現金担保および決済残高 <sup>1</sup>	2,900	2,730
デリバティブ	2,280	2,380	株主資本およびその他の負債	1,000	790
<b>資産合計</b>	<b>11,500</b>	<b>11,330</b>	<b>負債合計</b>	<b>11,500</b>	<b>11,330</b>

<sup>1</sup> 償却原価および公正価値ベースで報告されたレポ取引およびリバース・レポ取引を含みます。

<sup>2</sup> 2017年12月の比較数値は貸借対照表の表示における分類変更を反映して変更されています。

## 財務および資本リスク

### ホールセール資金調達構成<sup>1</sup>

ホールセール資金調達残高(レポ取引は除く)は、1,490 億ポンドでした(2017 年 12 月:1,440 億ポンド)。当グループは 2018 年度上半期にパークレイズ・ピーエルシー(親会社)を通じて様々な通貨建ての自己資本および適格債務の最低基準(MREL)適格商品 62 億ポンドを発行しました。安定的で多様化した資金調達基盤を維持するため、パークレイズ・バンク・ピーエルシーは引き続きより短期の市場で、パークレイズ・バンク UK ピーエルシーはより短期の有担保市場でそれぞれ発行を行いました。2018 年度上半期の主要な発行には、パークレイズ・バンク・ピーエルシーによる 3 年物シニア無担保債 30 億米ドル、およびパークレイズ・バンク UK ピーエルシーによる 5 年物カバード・ボンド 12 億 5,000 万ポンドが含まれます。

当グループは引き続き短期ホールセール資金調達への依存度を引き下げ、1 年未満で満期を迎えるホールセール資金調達の比率は 27%に低下しました(2017 年 12 月:31%)。1 年未満で満期を迎えるホールセール資金調達は 398 億ポンド(2017 年 12 月:449 億ポンド)で、うち 108 億ポンド(2017 年 12 月:138 億ポンド)がターム・ファンディングに関連しています。必須要件ではありませんが、余剰流動性は 1 年未満で満期を迎えるホールセール資金調達を 1,740 億ポンド(2017 年 12 月:1,750 億ポンド)上回りました。

### 期間別ホールセール資金調達<sup>2</sup>

	1 月 未満 (億ポンド)	1-3 ヵ月 (億ポンド)	3-6 ヵ月 (億ポンド)	6-12 ヵ月 (億ポンド)	1 年 未満 (億ポンド)	1-2 年 (億ポンド)	2-3 年 (億ポンド)	3-4 年 (億ポンド)	4-5 年 (億ポンド)	5 年超 (億ポンド)	合計 (億ポンド)
<b>パークレイズ・ピーエルシー(親会社)</b>											
無担保シニア債(公募)	-	1	-	-	1	23	28	27	24	168	271
無担保シニア債(私募)	-	1	-	-	1	-	1	1	-	5	8
劣後負債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	66	66
<b>パークレイズ・バンク・ピーエルシー (子会社を含む)</b>											
譲渡性預金証書および コマーシャル・ペーパー	9	89	32	85	215	11	8	5	3	-	242
資産担保コマーシャル・ペーパー	26	30	8	-	64	-	-	-	-	-	64
無担保シニア債(公募)	-	-	-	15	15	18	28	1	-	8	70
無担保シニア債(私募) <sup>3</sup>	5	8	12	58	83	83	67	18	41	169	461
カバード・ボンド	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2
資産担保証券	-	-	4	3	7	20	-	-	6	16	49
劣後負債	-	-	-	-	-	-	56	13	22	44	135
その他	1	-	-	-	1	-	1	-	-	12	14
<b>パークレイズ・バンク・UK ピーエルシー (子会社を含む)</b>											
譲渡性預金証書および コマーシャル・ペーパー	4	5	-	2	11	-	-	-	-	-	11
カバード・ボンド	-	-	-	-	-	28	10	23	13	10	84
資産担保証券	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	8
<b>2018 年 6 月 30 日現在合計</b>	<b>45</b>	<b>134</b>	<b>56</b>	<b>163</b>	<b>398</b>	<b>191</b>	<b>199</b>	<b>88</b>	<b>109</b>	<b>500</b>	<b>1,485</b>
うち担保付	26	30	12	3	71	56	10	23	19	28	207
うち無担保	19	104	44	160	327	135	189	65	90	472	1,278
<b>2017 年 12 月 31 日現在合計</b>	<b>72</b>	<b>149</b>	<b>125</b>	<b>103</b>	<b>449</b>	<b>187</b>	<b>120</b>	<b>136</b>	<b>135</b>	<b>410</b>	<b>1,437</b>
うち担保付	19	51	10	2	82	35	20	10	25	31	203
うち無担保	53	98	115	101	367	152	100	126	110	379	1,234

1 ホールセール資金調達は貸借対照表に計上された公正価値で測定する金融負債、発行債券および劣後負債で構成されています。レポ取引およびその他類似の担保付借入において報告される中央銀行のファンリティへの参加分は含まれていません。

2 ターム資金調達は公募および私募による無担保シニア債、カバード・ボンド、資産担保証券(ABS)、ならびに商品の当初満期が 1 年超の劣後負債で構成されています。

3 ストラクチャード・ノート 355 億ポンドを含み、うち 54 億ポンドは 1 年以内に満期を迎えます。

## 財務および資本リスク

### 信用格付け

バークレイズはグループの財務力に関連する主要基準のモニタリングおよび管理に加えて、スタンダード・アンド・プアーズ・グローバル(S&P)、ムーディーズ、フィッチならびに格付投資情報センター(R&I)からの独立した信用格付けを集めています。これらの格付けは当グループ、子会社、支店の信用力を評価するもので、資本力、収益性、資金調達、流動性、資産の質、戦略、統治を含む広範囲にわたる事業および財務特性のレビューに基づいています。

バークレイズ・バンク・ピーエルシー	スタンダード・アンド・プアーズ	ムーディーズ	フィッチ
長期	A	A2	A
短期	A-1	P-1	F1
見通し	安定的	安定的	格付けウォッチ・ポジティブ

#### バークレイズ・バンク・UK ピーエルシー

長期	A	A1	A
短期	A-1	P-1	F1
見通し	安定的	安定的	格付けウォッチ・ポジティブ

#### バークレイズ・ピーエルシー

長期	BBB	Baa3	A
短期	A-2	P-3	F1
見通し	安定的	安定的	安定的

2018年4月に英国リングフェンス銀行が設立されたことに伴い、2018年度においてすべての格付け機関がバークレイズ・バンク UK ピーエルシーに対する当初の格付けを本格付けに転換する対応を行いました。

S&Pは2018年3月にバークレイズ・バンク UK ピーエルシーの格付けをバークレイズ・バンク・ピーエルシーと同格に決定しました。これら2つの事業体の見通しはいずれも「安定的」です。バークレイズ・ピーエルシーは「BBB」格、「安定的」見通しに据え置かれています。

ムーディーズは2018年4月にバークレイズ・バンク UK ピーエルシーに「A1」の格付けを付与しました。一方、バークレイズ・バンク・ピーエルシーとバークレイズ・ピーエルシーに対しては、収益性の評価、またバークレイズ・バンク・ピーエルシーについてはリングフェンス銀行の影響を根拠として、格付けをそれぞれ1ノッチ引き下げて「A2」および「Baa3」としました。いずれの事業体も見通しは「安定的」です。

フィッチは2018年4月にバークレイズ・バンク UK ピーエルシーに対しバークレイズ・バンク・ピーエルシーと同格の「A」格付けを付与しました。これら2つの事業体の見通しは、2018年末までに適格ジュニア債と呼ばれるジュニア債の発行残高が十分な額になるとの見方を理由に格付けウォッチ「ポジティブ」の対象とされています。バークレイズ・ピーエルシーは「A」格、「安定的」見通しに据え置かれています。

また、バークレイズはR&Iからの発行体格付けを集めており、2018年7月にバークレイズ・ピーエルシーの「A-」格、バークレイズ・バンク・ピーエルシーの「A」格の格付けが確認されています。見通しはいずれも「安定的」です。

### 資本

バークレイズの完全施行ベースのCET1規制要件は、ピラー1最低所要水準4.5%、資本保全バッファ（CCB）2.5%、グローバルなシステム上重要な金融機関（G-SII）に対するバッファ1.5%、ピラー2A要件2.4%および予想されるカウンターシクリカル資本バッファ（CCyB）0.5%から成る11.4%と予想されます。

金融安定理事会（FSB）のガイダンスに沿ってPRAが決定するCCBおよびG-SIIバッファは2016年から毎年25%ずつ段階的に導入され、2019年から完全実施されます。CCBは2.5%に設定され、2018年は1.9%が適用されます。2018年のG-SIIバッファは1.5%に設定され、2018年は1.1%が適用されます。FSBは2017年11月21日、G-SIIバッファは2019年について引き続き1.5%が適用されることを確認しました。

金融政策委員会（FPC）は2018年6月27日、英国CCyBレートを0%から0.5%に引き上げ、2018年上半期のバークレイズのCCyBは0.27%となりました。2018年11月から同レートは1%に引き上げられる予定であり、現在の英国エクスポージャーに基づく、バークレイズのCCyBは2018年11月から約0.5%になると予想されます。他の国の当局もそれぞれの管轄領域におけるエクスポージャーに適用されるべき適切なCCyBを決定します。ただし、現在のエクスポージャーに基づく、いずれも重要なものではありません。

2018年のPRA個別資本ガイダンス（ICG）によるバークレイズのピラー2A要件は4.3%で、うち少なくとも56.25%はCET1で満たす必要があり、これはリスク調整後資産（RWA）の約2.4%に相当します。ピラー2A要件の一部要素は固定量であり、その他の要素はリスク調整後資産の一定割合で、ポイント・イン・タイム評価に基づいています。このピラー2A要件は少なくとも年1回の見直しの対象です。

2018年6月30日現在、バークレイズの経過措置ルールに基づくCET1資本比率は13.0%で、ピラー1最低所要水準4.5%、CCB 1.9%、G-SIIバッファ1.1%、CCyB0.27%およびピラー2A要件2.4%から成る2018年上半期の経過措置ルールに基づく最低所要水準10.2%を上回りました。



## 財務および資本リスク

### 資本比率<sup>1,2,3</sup>

	2018年 6月30日現在	2018年 3月31日現在	2017年 12月31日現在
普通株式 Tier1 (CET1)	13.0%	12.7%	13.3%
Tier 1 (T1)	16.6%	16.4%	17.2%
規制上の自己資本合計	20.5%	20.3%	21.5%

### 資本要素

	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)
<b>貸借対照表上の非支配持分を除く株主資本合計</b>	<b>611</b>	<b>595</b>	<b>639</b>
(控除) その他の持分商品 (AT1 資本として認識)	(89)	(89)	(89)
将来の配当原資としての利益剰余金に対する調整	(6)	(7)	(4)
<b>その他規制上の調整および控除</b>			
追加的評価調整 (PVA)	(16)	(14)	(14)
のれんおよび無形資産	(79)	(79)	(79)
一時的な差異を除いた将来の収益に係る繰延税金資産	(5)	(5)	(6)
キャッシュフロー・ヘッジ損益に係る公正価値再評価差額	(7)	(7)	(12)
減損を上回る予想損失額	-	-	(12)
当グループ自体の信用度に関連する公正価値で測定する負債に係る損益	1	1	1
確定給付年金基金資産	(8)	(6)	(7)
当グループが発行した CET1 金融商品の金融機関による直接的・間接的保有	(1)	(1)	(1)
IFRS 第 9 号経過措置ルールに基づく調整	13	13	-
<b>普通株式 Tier1 資本</b>	<b>414</b>	<b>402</b>	<b>416</b>
<b>追加的 Tier1 (AT1) 資本</b>			
資本性商品および関連株式プレミアム	89	89	89
子会社が発行した適格 AT1 資本 (少数株主持分を含む)	28	31	35
その他規制上の調整および控除	(1)	(1)	(1)
<b>追加的 Tier1 (AT1) 資本</b>	<b>117</b>	<b>119</b>	<b>123</b>
<b>Tier1 資本</b>	<b>530</b>	<b>521</b>	<b>539</b>
<b>Tier2 (T2) 資本</b>			
資本性商品および関連株式プレミアム	66	63	65
子会社が発行した適格 T2 資本 (少数株主持分を含む)	61	63	70
信用リスク調整 (予想損失額を上回る減損)	-	1	-
その他規制上の調整および控除	(3)	(3)	(3)
<b>規制上の自己資本合計</b>	<b>654</b>	<b>645</b>	<b>672</b>
<b>リスク調整後資産合計<sup>1</sup></b>	<b>3,193</b>	<b>3,179</b>	<b>3,130</b>

1 CET1、T1およびT2資本ならびにリスク調整後資産はCRRの経過措置ルールを適用して算出しています。これにはIFRS第9号経過措置ルールおよびCRR非適格資本性商品を適用対象外とすることも含まれています。

2 バークレイズ・ピーエルシーの追加的Tier1 (AT1)証券における転換トリガーに対する評価に関連する完全施行ベースのCET1資本比率は12.6%でした。CET1資本401億ポンドおよびリスク調整後資産3,192億ポンドはCRRの経過措置ルールを適用せずに算出されています。

3 バークレイズ・バンク・ピーエルシーのT2コンティンジェント・キャピタル・ノートにおける転換トリガーに対する評価に関連するバークレイズ・ピーエルシーのCET1資本比率は13.0%でした。この算出のため、CET1資本およびリスク調整後資産はIFRS第9号経過措置ルールを含むCRRの経過措置ルールを適用して算出されています。CRD IVの実施に関連する経過措置規定の金融サービス機構(FSA)による2012年10月の解釈の恩典は2017年12月に失効しました。

## 財務および資本リスク

### 普通株式 Tier1 (CET1) 資本の変動

	2018年 6月30日に 終了した3ヵ月間 (億ポンド)	2018年 6月30日に 終了した6ヵ月間 (億ポンド)
CET1 資本の期首残高	402	416
会計方針の変更による影響	-	(22)
株主に帰属する当期利益 支払および支払予定配当金	14 (4)	8 (8)
損益から生じた規制上の自己資本の増加／(減少)	10	-
株式制度の正味影響額 その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融商品に係る再評価差額 為替換算再評価差額	2 (5) 9	(2) (5) 3
その他の適格剰余金の増加／(減少)	6	(3)
剰余金に含まれる年金の再測定 確定給付年金基金資産の控除	1 (3)	(1) (1)
年金の正味の影響	(2)	(2)
追加的評価調整 (PVA) 一時的な差異を除いた将来の収益に係る繰延税金資産 減損を上回る予想損失額 IFRS 第9号経過措置ルールに基づく調整	(2) - - -	(2) 1 12 13
調整および控除による規制上の自己資本の(減少)／増加	(2)	25
CET1 資本の期末残高	414	414

CET1 資本は 2 億ポンド減少して 414 億ポンドとなりました。

株主に帰属する当期利益 8 億ポンドは支払および支払予定配当金のための規制上の控除 8 億ポンドにより相殺されました。当期におけるその他の変動は以下の通りです。

- その他の包括利益再評価差額を通じた公正価値の減少 5 億ポンドを含むその他の適格剰余金の減少 3 億ポンドは、期末の英ポンドに対する米ドルの上昇を主因とする為替換算再評価差額の増加 3 億ポンドにより相殺されました。
- 2018 年 4 月に実施した積立不足分の拠出 3 億ポンドの支払いを主因に、年金に関連する変動の結果として 2 億ポンド減少しました。

IFRS 第 9 号の適用に伴い CET1 資本は純増加となりました。経過措置ルールに基づく軽減 13 億ポンドおよび減損を上回る予想損失額に係る 12 億ポンドの規制上の控除の廃止が、導入時の株主資本の当初減少額 22 億ポンドを上回ったためです。

## 財務および資本リスク

### リスクの種類および事業部門別リスク調整後資産

	信用リスク		カウンターパーティ 信用リスク				市場リスク		オペレー ショナル リスク	リスク 調整後 資産合計
	標準的 手法	内部格付 手法	標準的 手法	内部格付 手法	決済 リスク	信用価値 調整	標準的 手法	内部モデル 方式		
<b>2018年6月30日現在</b>	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)
パークレイズ UK	39	591	2	-	-	-	-	-	118	750
パークレイズ・インターナショナル	511	744	156	164	1	29	147	144	284	2,180
本社	44	52	-	2	-	-	-	-	165	263
<b>パークレイズ・グループ</b>	<b>594</b>	<b>1,387</b>	<b>158</b>	<b>166</b>	<b>1</b>	<b>29</b>	<b>147</b>	<b>144</b>	<b>567</b>	<b>3,193</b>
<b>2018年3月31日現在</b>										
パークレイズ UK	32	571	-	-	-	-	-	-	122	725
パークレイズ・インターナショナル	475	719	178	170	1	25	161	136	277	2,142
本社	28	90	1	5	-	2	1	16	168	312
<b>パークレイズ・グループ</b>	<b>536</b>	<b>1,380</b>	<b>179</b>	<b>175</b>	<b>1</b>	<b>27</b>	<b>162</b>	<b>152</b>	<b>567</b>	<b>3,179</b>
<b>2017年12月31日現在</b>										
パークレイズ UK	38	550	-	-	-	-	-	-	122	709
パークレイズ・インターナショナル	491	695	170	172	1	28	133	135	277	2,103
本社	29	98	1	6	-	2	1	14	168	318
<b>パークレイズ・グループ</b>	<b>558</b>	<b>1,342</b>	<b>171</b>	<b>179</b>	<b>1</b>	<b>30</b>	<b>134</b>	<b>149</b>	<b>567</b>	<b>3,130</b>

### リスク調整後資産の変動の内訳

2018年6月30日に終了した6ヵ月間	信用リスク	カウンターパーティ 信用リスク	市場リスク	オペレーショナル リスク	リスク調整後 資産合計
	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)	(億ポンド)
リスク調整後資産の期首残高	1,900	380	283	567	3,130
与信残高	98	(10)	(6)	-	82
買収および処分	(32)	(3)	(2)	-	(37)
与信の質	(24)	2	-	-	(22)
モデルの更新	(2)	-	-	-	(2)
手法および方針	31	(15)	16	-	32
外国為替の変動 <sup>1</sup>	10	-	-	-	10
リスク調整後資産の期末残高	1,981	354	291	567	3,193

リスク調整後資産は63億ポンド増加し、3,193億ポンドとなりました。主な要因は以下の通りです。

- インベストメント・バンキング事業における貸付活動増加を主因に、与信残高によりリスク調整後資産が 82 億ポンド増加しました。
- BAGL の規制上の非連結化を主因に、買収および処分によりリスク調整後資産が 37 億ポンド減少しました。
- パークレイズ・インターナショナルのリスク特性の変動を主因に、与信の質によりリスク調整後資産が 22 億ポンド減少しました。
- ESHLA ポートフォリオの規制上の手法変更を主因に、手法および方針によりリスク調整後資産が 32 億ポンド増加しました。
- 期末の英ポンドに対する米ドルの上昇を主因に、外国為替の変動によりリスク調整後資産が 10 億ポンド増加しました。

<sup>1</sup> 外国為替の変動にはカウンターパーティ信用リスクあるいは市場リスクに係る外国為替を含んでいません。

## 財務および資本リスク

### レバレッジ比率およびエクスポージャー

パークレイズは、段階的に導入されているレバレッジ比率要件の規制を受けており、2018年6月30日現在、経過措置ルールに基づく要件は3.7%で、これは最低要件3.25%、経過措置ルールに基づくG-SIIに対する追加的レバレッジ比率バッファ(G-SII ALRB)0.39%およびカウンター・シクリカル・レバレッジ比率バッファ(CCLB)0.1%で構成されています。レバレッジ比率はTier1資本で表されますが、最低要件の75%(2.4375%に相当)はCET1資本で満たす必要があります。さらに、G-SII ALRB およびCCLBはCET1資本のみでカバーされなければなりません。0.39%の経過措置ルールに基づくG-SII ALRBに対して保有するCET1資本は43億ポンド、0.1%のCCLBに対して保有するCET1資本は11億ポンドでした。完全施行ベースの英国レバレッジ要件は4.0%と予想されています。

経過措置期間終了に伴い2018年1月1日から、パークレイズは四半期中の各月末での資本と四半期中の毎日のエクスポージャー指標に基づく平均英国レバレッジ比率の開示を求められています。経過措置期間中は、エクスポージャー指標は四半期中の各月末のものに基づいていました。また、パークレイズは四半期中の各月末での資本とエクスポージャーに基づく英国レバレッジ比率の開示も求められています。どちらのアプローチも、レバレッジ・エクスポージャーの計算から適格中央銀行債権を除外しています。

### レバレッジ比率<sup>1,2</sup>

	2018年 6月30日現在 (億ポンド)	2018年 3月31日現在 (億ポンド)	2017年 12月31日現在 (億ポンド)
平均 Tier1 資本 <sup>3</sup>	497	500	512
平均英国レバレッジ・エクスポージャー <sup>4</sup>	10,820	10,900	10,450
平均英国レバレッジ比率	4.6%	4.6%	4.9%
英国レバレッジ比率	4.9%	4.8%	5.1%
CET1 資本	414	402	416
AT1 資本	88	88	88
Tier1 資本 <sup>3</sup>	502	491	504

### レバレッジ・エクスポージャー

<b>会計上の資産</b>			
デリバティブ	2,280	2,150	2,380
デリバティブに係る現金担保	480	520	530
証券金融取引(SFT)	1,190	1,280	1,130
貸付金およびその他の資産	7,550	7,470	7,290
<b>IFRS 上の資産合計</b>	<b>11,500</b>	<b>11,420</b>	<b>11,330</b>
<b>規制上の連結調整</b>			
	-	80	80
<b>デリバティブ調整</b>			
デリバティブ・ネットティング	(2,080)	(1,950)	(2,170)
現金担保に係る調整	(400)	(340)	(420)
売建クレジット・プロテクション純額	200	180	140
デリバティブに係る潜在的将来エクスポージャー(PFE)	1,280	1,210	1,200
<b>デリバティブ調整合計</b>	<b>(1,000)</b>	<b>(900)</b>	<b>(1,250)</b>
<b>証券金融取引(SFT)調整</b>	<b>190</b>	<b>200</b>	<b>190</b>
<b>規制上の控除およびその他調整</b>	<b>(100)</b>	<b>(100)</b>	<b>(130)</b>
<b>加重計算されたオフ・バランスシートのコミットメント</b>	<b>1,060</b>	<b>1,010</b>	<b>1,030</b>
<b>適格中央銀行債権</b>	<b>(1,350)</b>	<b>(1,400)</b>	<b>(1,400)</b>
<b>英国レバレッジ・エクスポージャー<sup>2</sup></b>	<b>10,300</b>	<b>10,310</b>	<b>9,850</b>

1 完全施行ベースの英国レバレッジ比率は4.8%で、T1資本489億ポンドとレバレッジ・エクスポージャー1兆290億ポンドはCRRの経過措置ルールを適用せずに算出されています。

2 資本およびレバレッジ指標はCRRの経過措置ルールを適用して算出されています。

3 T1資本はCRRでは容認されている適用対象外のAT1金融商品を除外しているPRAハンドブックに沿って算出されています。

4 2017年12月31日現在の平均英国レバレッジ・エクスポージャーは四半期中の各月末に基づいて算出されています。

## 財務および資本リスク

---

平均英国レバレッジ比率は 4.6%(2017 年 12 月:4.9%)に低下しました。これは日次エクスポージャー指標の変更が一因です。平均英国レバレッジ・エクスポージャーは、証券金融取引(SFT)のトレーディング活動とトレーディング・ポートフォリオ資産の増加に起因して増加しました。平均 Tier1 資本は、訴訟および特定行為の和解費用を主因に、減少しました。

英国レバレッジ比率は 4.9%(2017 年 12 月:5.1%)に低下しました。英国レバレッジ・エクスポージャーの 1 兆 300 億ポンド(2017 年 12 月:9,850 億ポンド)への増加がその原因です。

- 貸付金およびその他資産は 260 億ポンド増加して 7,550 億ポンドとなりました。これは主として、決済残高が 190 億ポンド増加し、また自己保有債券が 60 億ポンド増加したためですが、グループ余剰流動性の一部として保有されている現金および中央銀行預け金の減少 100 億ポンドに相殺されました。
- 潜在的将来エクスポージャー(PFE)は、為替および金利デリバティブの増加を主因に、80 億ポンド増加して 1,280 億ポンドとなりました。
- 証券金融取引(SFT)は、トレーディング活動増加に伴う顧客の証券需要拡大を主因に、60 億ポンド増加して 1,190 億ポンドとなりました。
- 規制上の連結調整は、BAGL の規制上の非連結化を主因に、80 億ポンド減少しました。

平均英国レバレッジ比率と英国レバレッジ比率の差異は四半期末における証券金融取引(SFT)、トレーディング・ポートフォリオ資産および決済エクスポージャーの減少が主因です。

また、パークレイズは CRR レバレッジ比率の開示も求められています。これは、レギュレーション(EU)No 575/2013 第 8 部に基づく開示要件に関する欧州銀行監督機構(EBA)ガイドラインに従って作成されている追加的なパークレイズの規制上の開示(パークレイズ・ピーエルシーの 2018 年上半期ピラー3 レポートを参照)に含まれています。これは 2018 年 8 月 31 日に開示され、[home.barclays/results](http://home.barclays/results) で閲覧可能になる予定です。

## 財務および資本リスク

### 自己資本および適格債務の最低基準

イングランド銀行は自己資本および適格債務の最低基準(MREL)に関する方針の声明に基づき、総損失吸収力(TLAC)基準の導入に必要な、英国の「グローバルなシステム上重要な銀行(G-SIBs)」向けの MREL を設定します。金融機関またはグループにとって望ましい破綻処理戦略に応じて当該金融機関またはグループ固有の MREL 要件が設定されます。

MREL 要件は 2019 年 1 月 1 日から段階的に導入され、2022 年 1 月 1 日には完全施行されます。この時点で、パークレイズを含め、英国に設立された破綻処理エンティティを有する G-SIBs は、以下のいずれか高い方の MREL の達成を求められます：(i) ピラー1 とピラー2A 要件の合計の 2 倍の額；あるいは(ii)レバレッジ比率要件の 2 倍の比率またはレバレッジ・エクスポージャーの 6.75%のいずれか高い水準。しかし、プルードンス(健全性)規制機構(PRA)はピラー2A 資本再構築案の評価を含め、2020 年末までに MREL 基準を見直す予定で、2022 年 1 月 1 日時点の MREL 要件は現在の提案と異なる可能性があります。加えて、CET1 資本を MREL とコンバインド・バッファ要件(CBR)の双方に含めないことが提案されており、これは CBR に実質的に自己資本および MREL に関するピラー1 とピラー2A 要件の両方を上回る水準が適用されることを意味します。

現在、2022年1月1日からのパークレイズのMREL要件はリスク調整後資産の29.1%と予想されており、以下の要因で構成されます。

- 損失吸収および資本再構築の額はピラー1バッファ8%およびピラー2Aバッファ4.3%でそれぞれ構成されます。
- 規制上のバッファは、グローバルなシステム上重要な金融機関(G-SII)に対するバッファ1.5%、資産保全バッファ(CCB)2.5%および英国のカウンターシクリカル資本バッファ(CCyB)1%の導入計画による0.5%を含みます。<sup>1</sup>

### MREL 比率および残高

MREL 比率	2018 年 6 月 30 日現在	2018 年 3 月 31 日現在	2017 年 12 月 31 日現在
CET1 資本 <sup>2</sup>	13.0%	12.7%	13.3%
追加的 Tier1(AT1)資本性商品および関連株式プレミアム	2.8%	2.8%	2.9%
Tier2(T2)資本性商品および関連株式プレミアム	2.1%	2.0%	2.1%
ターム・シニア無担保資金調達	8.7%	7.2%	6.8%
<b>パークレイズ・ピーエルシー(親会社)の MREL 比率合計</b>	<b>26.5%</b>	<b>24.7%</b>	<b>25.0%</b>
子会社が発行した適格 AT1 資本(少数株主持分を含む) <sup>3</sup>	0.9%	0.9%	1.1%
子会社が発行した適格 T2 資本(少数株主持分を含む) <sup>3</sup>	1.8%	1.9%	2.2%
<b>MREL 比率合計(BBPLC の適格商品を含む)</b>	<b>29.2%</b>	<b>27.5%</b>	<b>28.2%</b>
<b>MREL に関連する残高</b>	<b>(億ポンド)</b>	<b>(億ポンド)</b>	<b>(億ポンド)</b>
CET1 資本 <sup>2</sup>	414	402	416
追加的 Tier1(AT1)資本性商品および関連株式プレミアム	89	89	89
Tier2(T2)資本性商品および関連株式プレミアム	66	63	65
ターム・シニア無担保資金調達	276	229	212
<b>パークレイズ・ピーエルシー(親会社)の MREL に関連する残高合計</b>	<b>845</b>	<b>783</b>	<b>782</b>
子会社が発行した適格 AT1 資本(少数株主持分を含む) <sup>3</sup>	27	29	34
子会社が発行した適格 T2 資本(少数株主持分を含む) <sup>3</sup>	58	61	68
<b>MREL に関連する残高合計(BBPLC の適格商品を含む)</b>	<b>930</b>	<b>873</b>	<b>884</b>
<b>リスク調整後資産合計<sup>2</sup></b>	<b>3,193</b>	<b>3,179</b>	<b>3,130</b>

<sup>1</sup> 2022 年の要件は 2020 年末までに行われるイングランド銀行によるレビューの影響を受ける可能性があります。

<sup>2</sup> CET1 資本およびリスク調整後資産は CRR の経過措置ルールを適用して算出されています。これには IFRS 第 9 号経過措置ルールおよび CRR 非適格資本性商品を適用対象外とすることも含まれています。

<sup>3</sup> その他の AT1 資本の規制上の調整および控除 1 億ポンド(2017 年 12 月:1 億ポンド)ならびにその他の T2 資本の規制上の調整および控除 3 億ポンド(2017 年 12 月:3 億ポンド)が含まれます。

## 要約連結財務書類

### 要約連結損益計算書(未監査)

	注記 <sup>1</sup>	2018年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	2017年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)
<b>継続事業</b>			
利息収入純額		4,378	5,098
手数料収入純額	3	3,489	3,550
トレーディング収益純額		2,480	1,667
投資収益純額		512	528
その他の収益		75	38
<b>収益合計</b>		<b>10,934</b>	<b>10,881</b>
信用に関する減損費用およびその他の引当金繰入額		(571)	(1,054)
<b>営業収益純額</b>		<b>10,363</b>	<b>9,827</b>
人件費	4	(4,277)	(4,460)
一般管理費	5	(4,439)	(3,272)
<b>営業費用</b>		<b>(8,716)</b>	<b>(7,732)</b>
事業売却益ならびに関連会社および合併企業の損益に対する持分		12	246
<b>税引前利益</b>		<b>1,659</b>	<b>2,341</b>
税金	6	(737)	(778)
継続事業に係る税引後利益		922	1,563
非継続事業に係る税引後損失		-	(2,195)
<b>税引後利益／(損失)</b>		<b>922</b>	<b>(632)</b>
<b>以下に帰属するもの:</b>			
親会社の株主		468	(1,211)
その他の持分商品保有者 <sup>2</sup>		346	301
<b>親会社の株主合計</b>		<b>814</b>	<b>(910)</b>
継続事業に係る非支配持分	7	108	138
非継続事業に係る非支配持分	7	-	140
<b>税引後利益／(損失)</b>		<b>922</b>	<b>(632)</b>
<b>1株当たり利益<sup>2</sup></b>		<b>ペンス</b>	<b>ペンス</b>
基本的普通株式1株当たり利益／(損失)	8	3.3	(6.6)
継続事業に係る基本的普通株式1株当たり利益	8	3.3	7.1
非継続事業に係る基本的普通株式1株当たり損失	8	-	(13.7)
希薄化後普通株式1株当たり利益／(損失)	8	3.2	(6.5)
継続事業に係る希薄化後普通株式1株当たり利益	8	3.2	7.0
非継続事業に係る希薄化後普通株式1株当たり損失	8	-	(13.5)

<sup>1</sup> 財務書類に対する注記は英語原文の55-93ページをご参照ください。

<sup>2</sup> その他の持分商品保有者に帰属する税引後利益3億4,600万ポンド(2017年度上半期:3億100万ポンド)は剰余金に計上する税額控除9,300万ポンド(2017年度上半期:8,200万ポンド)によって相殺されています。相殺後の2億5,300万ポンド(2017年度上半期:2億1,900万ポンド)と非支配持分は、1株当たり利益および平均株主資本利益率の計算において税引後利益から差し引かれています。

## 要約連結財務書類

### 要約連結包括利益計算書(未監査)

	注記 <sup>1</sup>	2018年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	2017年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)
<b>税引後利益／(損失)</b>		<b>922</b>	<b>(632)</b>
継続事業に係る税引後利益		922	1,563
非継続事業に係る税引後損失		-	(2,195)
<b>継続事業からの損益に振替えられる可能性のあるその他の包括利益／(損失):<sup>2</sup></b>			
為替換算再評価差額	17	338	(635)
売却可能投資再評価差額 <sup>3</sup>	17	-	69
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融商品の再評価差額 <sup>3</sup>	17	(189)	-
キャッシュフロー・ヘッジ再評価差額	17	(509)	(531)
その他		11	15
<b>継続事業からの損益に振替えられる可能性のあるその他の包括損失</b>		<b>(349)</b>	<b>(1,082)</b>
<b>継続事業からの損益に振替えられないその他の包括利益／(損失):<sup>2</sup></b>			
退職給付の再測定	14	(54)	(29)
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融商品の再評価差額 <sup>3</sup>	17	(267)	-
当グループ自身の信用度に関連する損益	17	(73)	22
<b>継続事業からの損益に振替えられないその他の包括損失</b>		<b>(394)</b>	<b>(7)</b>
<b>継続事業からの当期その他の包括損失</b>		<b>(743)</b>	<b>(1,089)</b>
<b>非継続事業からの当期その他の包括利益</b>		<b>-</b>	<b>1,301</b>
<b>当期包括利益／(損失)合計:</b>			
継続事業からの税引後当期包括利益合計		179	474
非継続事業からの税引後当期包括損失合計		-	(894)
<b>当期包括利益／(損失)合計</b>		<b>179</b>	<b>(420)</b>
<b>以下に帰属するもの:</b>			
親会社の株主		70	(666)
非支配持分		109	246
<b>当期包括利益／(損失)合計</b>		<b>179</b>	<b>(420)</b>

1 財務書類に対する注記は英語原文の55-93ページをご参照ください。

2 税引後の報告額。

3 2018年1月1日よりIFRS第9号「金融商品」を適用したことに伴い、売却可能投資再評価差額に代わり、その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融商品の再評価差額が導入されました。



## 要約連結財務書類

### 要約連結貸借対照表(未監査)

	注記 <sup>1</sup>	2018年 6月30日現在 <sup>2</sup> (百万ポンド)	2017年 12月31日現在 <sup>2</sup> (百万ポンド)
<b>資産</b>			
現金および中央銀行預け金		160,751	171,082
現金担保および決済残高		94,186	77,168
貸付金(償却原価ベース)		320,967	324,048
リバース・レポ取引およびその他類似の担保付貸付		694	12,546
トレーディング・ポートフォリオ資産		116,536	113,760
損益計算書を通じて公正価値で測定する金融資産		146,430	116,281
デリバティブ	10	228,498	237,669
金融投資		-	58,915
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産		60,089	-
関連会社および合併企業に対する投資		713	718
のれんおよび無形資産		7,871	7,849
有形固定資産		2,471	2,572
未取還付税	6	567	482
繰延税金資産	6	4,028	3,457
退職給付資産	14	1,124	966
その他の資産		4,647	4,542
売却目的保有に分類された処分グループに含まれる資産		-	1,193
<b>資産合計</b>		<b>1,149,572</b>	<b>1,133,248</b>
<b>負債</b>			
預り金(償却原価ベース)		386,451	398,701
現金担保および決済残高		85,254	68,143
レポ取引およびその他類似の担保付借入		20,865	40,338
発行債券		78,404	73,314
劣後負債	12	20,095	23,826
トレーディング・ポートフォリオ負債		47,367	37,351
公正価値で測定すると指定された金融負債		211,390	173,718
デリバティブ	10	224,928	238,345
未払税金	6	684	586
繰延税金負債	6	71	44
退職給付債務	14	291	312
その他の負債		7,315	9,011
引当金	13	3,289	3,543
<b>負債合計</b>		<b>1,086,404</b>	<b>1,067,232</b>
<b>株主資本</b>			
払込済株式資本および株式払込剰余金	15	22,144	22,045
その他の剰余金	17	4,532	5,383
利益剰余金		25,441	27,536
<b>親会社の普通株主に帰属する株主資本</b>		<b>52,117</b>	<b>54,964</b>
その他の持分商品	16	8,938	8,941
<b>非支配持分を除く株主資本合計</b>		<b>61,055</b>	<b>63,905</b>
非支配持分	7	2,113	2,111
<b>株主資本合計</b>		<b>63,168</b>	<b>66,016</b>
<b>負債および株主資本合計</b>		<b>1,149,572</b>	<b>1,133,248</b>

1 財務書類に対する注記は英語原文の55-93ページをご参照ください。

2 2018年1月1日からバークレイズは新たな会計方針を採用したことに伴い、貸借対照表の表示を変更しております。新たな会計方針の採用に関する詳細は、英語原文55-60ページのNote 1「Basis of preparation」、英語原文90-92ページのNote 21「Transition disclosure」、および英語原文27-30ページの信用リスクの開示をご参照ください。

## 要約連結財務書類

### 要約連結株主資本変動表(未監査)

	払込済株式 資本および 株式払込 剰余金 <sup>1</sup> (百万ポンド)	その他の 持分商品 <sup>1</sup> (百万ポンド)	その他の 剰余金 <sup>1</sup> (百万ポンド)	利益 剰余金 (百万ポンド)	合計 (百万ポンド)	非支配持分 <sup>2</sup> (百万ポンド)	株主資本 合計 (百万ポンド)
<b>2018年6月30日に終了した半期</b>							
2017年12月31日現在残高	22,045	8,941	5,383	27,536	63,905	2,111	66,016
会計方針の変更による影響	-	-	(136)	(2,014)	(2,150)	-	(2,150)
2018年1月1日現在残高	22,045	8,941	5,247	25,522	61,755	2,111	63,866
<b>継続事業</b>							
税引後利益	-	346	-	468	814	108	922
為替換算の変動	-	-	338	-	338	-	338
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融商品の再評価差額	-	-	(456)	-	(456)	-	(456)
キャッシュフロー・ヘッジ	-	-	(509)	-	(509)	-	(509)
退職給付の再測定	-	-	-	(54)	(54)	-	(54)
当グループ自身の信用度に関連する利益	-	-	(73)	-	(73)	-	(73)
その他	-	-	-	10	10	1	11
<b>当期包括利益合計</b>	-	346	(700)	424	70	109	179
普通株式の新規発行	67	-	-	-	67	-	67
従業員株式制度に基づく株式発行	32	-	-	237	269	-	269
その他の持分商品に係るクーポン支払額	-	(346)	-	93	(253)	-	(253)
優先株式の償還	-	-	-	-	-	-	-
自己株式	-	-	(15)	(484)	(499)	-	(499)
配当金支払額	-	-	-	(341)	(341)	(106)	(447)
その他の変動	-	(3)	-	(10)	(13)	(1)	(14)
2018年6月30日現在残高	22,144	8,938	4,532	25,441	61,055	2,113	63,168
<b>2017年12月31日に終了した半期</b>							
2017年7月1日現在残高	21,998	7,694	6,148	28,026	63,866	2,397	66,263
<b>継続事業</b>							
税引後利益	-	338	-	(711)	(373)	111	(262)
為替換算の変動	-	-	(702)	-	(702)	-	(702)
売却可能投資	-	-	380	-	380	-	380
キャッシュフロー・ヘッジ	-	-	(417)	-	(417)	-	(417)
退職給付の再測定	-	-	-	82	82	-	82
当グループ自身の信用度に関連する利益	-	-	(33)	-	(33)	-	(33)
その他	-	-	-	(20)	(20)	-	(20)
<b>当期包括利益合計</b>	-	338	(772)	(649)	(1,083)	111	(972)
普通株式の新規発行	10	-	-	-	10	-	10
従業員株式制度に基づく株式発行	37	-	-	221	258	-	258
その他の持分商品の発行および交換	-	1,245	-	-	1,245	-	1,245
その他の持分商品に係るクーポン支払額	-	(338)	-	92	(246)	-	(246)
優先株式の償還	-	-	-	(6)	(6)	(203)	(209)
自己株式	-	-	-	(19)	(19)	-	(19)
配当金支払額	-	-	-	(170)	(170)	(108)	(278)
BAGLの一部売却による株主資本への 正味影響額	-	-	-	-	-	(19)	(19)
その他の変動	-	2	7	41	50	(67)	(17)
2017年12月31日現在残高	22,045	8,941	5,383	27,536	63,905	2,111	66,016

<sup>1</sup> 株式資本、その他の持分商品およびその他の剰余金の詳細は英語原文の77-78ページに記載されています。

<sup>2</sup> 非支配持分の詳細は英語原文の64ページに記載されています。

## 要約連結財務書類

### 要約連結株主資本変動表(未監査)

2017年6月30日に終了した半期	払込済株式 資本および 株式払込 剰余金 <sup>1</sup> (百万ポンド)	その他の 持分商品 <sup>1</sup> (百万ポンド)	その他の 剰余金 <sup>1</sup> (百万ポンド)	利益 剰余金 (百万ポンド)	合計 (百万ポンド)	非支配持分 <sup>2</sup> (百万ポンド)	株主資本 合計 (百万ポンド)
2016年12月31日現在残高	21,842	6,449	6,051	30,531	64,873	6,492	71,365
会計方針の変更による影響	-	-	(175)	175	-	-	-
2017年1月1日現在残高	21,842	6,449	5,876	30,706	64,873	6,492	71,365
<b>継続事業</b>							
税引後利益	-	301	-	1,124	1,425	138	1,563
為替換算の変動	-	-	(634)	-	(634)	(1)	(635)
売却可能投資	-	-	69	-	69	-	69
キャッシュフロー・ヘッジ	-	-	(531)	-	(531)	-	(531)
退職給付の再測定	-	-	-	(29)	(29)	-	(29)
当グループ自身の信用度に関連する利益	-	-	22	-	22	-	22
その他	-	-	-	15	15	-	15
<b>継続事業からの税引後包括利益合計</b>	-	301	(1,074)	1,110	337	137	474
非継続事業からの税引後包括利益合計	-	-	1,332	(2,335)	(1,003)	109	(894)
<b>当期包括利益合計</b>	-	301	258	(1,225)	(666)	246	(420)
普通株式の新規発行	107	-	-	-	107	-	107
従業員株式制度に基づく株式発行	49	-	-	284	333	-	333
その他の持分商品の発行および交換	-	1,245	-	-	1,245	-	1,245
その他の持分商品に係るクーポン支払額	-	(301)	-	82	(219)	-	(219)
優先株式の償還	-	-	-	(473)	(473)	(657)	(1,130)
自己株式	-	-	14	(617)	(603)	-	(603)
配当金支払額	-	-	-	(339)	(339)	(307)	(646)
BAGLの一部売却による株主資本への 正味影響額	-	-	-	(359)	(359)	(3,443)	(3,802)
その他の変動	-	-	-	(33)	(33)	66	33
2017年6月30日現在残高	21,998	7,694	6,148	28,026	63,866	2,397	66,263

1 株式資本、その他の持分商品およびその他の剰余金の詳細は英語原文の77-78ページに記載されています。

2 非支配持分の詳細は英語原文の64ページに記載されています。

## 要約連結財務書類

### 要約連結キャッシュフロー計算書(未監査)

	2018年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)	2017年 6月30日に 終了した半期 (百万ポンド)
<b>継続事業</b>		
税引前利益	1,659	2,341
非現金項目の調整	2,716	1,041
営業資産および負債の変動	(2,799)	32,088
法人税等支払額	(172)	(530)
<b>営業活動からのキャッシュ純額</b>	<b>1,404</b>	<b>34,940</b>
投資活動からのキャッシュ純額	(7,332)	2,043
財務活動からのキャッシュ純額	(4,300)	287
現金および現金同等物に係る為替レートの影響	403	(1,092)
<b>継続事業からの現金および現金同等物の純(減少)/増加</b>	<b>(9,825)</b>	<b>36,178</b>
非継続事業からのキャッシュ純額	-	101
<b>現金および現金同等物の純(減少)/増加</b>	<b>(9,825)</b>	<b>36,279</b>
現金および現金同等物 期首残高	204,612	144,110
<b>現金および現金同等物 期末残高</b>	<b>194,787</b>	<b>180,389</b>

## 財務書類に対する注記(抜粋)

### 13. 引当金

	2018年 6月30日現在 (百万ポンド)	2017年 12月31日現在 (百万ポンド)
支払保障保険(PPI)に係る補償	1,374	1,606
その他顧客に対する補償	566	639
法律、競争および当局関連	467	435
人員削減および事業再編	121	159
未実行のコミットド・ファシリティおよび提供された保証 <sup>1</sup>	289	79
有償契約	129	225
その他引当金	343	400
<b>合計</b>	<b>3,289</b>	<b>3,543</b>

#### 支払保障保険(PPI)に係る補償

2018年6月30日現在、パークレイズは支払保障保険(PPI)に係る補償費用および関連する請求処理費用に対して累計総額96億ポンド(2017年12月:92億ポンド)を引当金として認識していました。このうち4億ポンドは2018年第1四半期に認識されたものです。引当金累計総額のうち82億ポンド(2017年12月:76億ポンド)が取り崩されていますが、うち6億ポンドは2018年上半年期に取り崩されたものです。この結果、引当金の残高は14億ポンド(2017年12月:16億ポンド)となっています。

2018年6月30日までに、顧客が開始した230万件(2017年12月:210万件)の請求<sup>1</sup>が受理され、処理されています。

現在の引当金は、2018年度上半期の情報に基づいて、主に顧客が開始した請求および進行中の是正プログラムに関連するPPIに係る補償費用の見積もりを反映しています。また、これには以前に売却したポートフォリオから発生し、第三者が管理している負債で、パークレイズが引き続き責任を負うものも含まれています。

2018年6月30日現在、14億ポンドの引当金は、FCAが導入した2019年8月29日の請求最終期限を反映して予想されるPPI補償についてのパークレイズの最良の見積もりを表しています。しかしながら、引当金累計の最終的な結果が現在の見積りと異なる可能性があります。パークレイズは将来の影響に関して引当金水準の適切性を引き続き見直していきます。

PPI引当金は、重要なモデリングと経営者の判断を継続的に伴う多くの重要な仮定を用いて算出されています。

- 顧客が開始した請求件数 - 受理されたものの未処理の請求に加え、今後顧客が開始する請求の見積もりで、後者はPPI請求期限後には請求が停止すると予想されています。
- 平均請求補償額 - 承認された請求に関して顧客に支払われる保険契約のタイプおよび年限に基づく予想平均支払額。
- 請求1件当たりの処理費用 - 有効な請求1件を評価および処理するためにパークレイズに発生する費用

これらの仮定は、主に請求管理会社(CMC)の活動およびFCAのアドバイジング・キャンペーンから生じる苦情を含む将来の請求水準に係る不確実性のため、引き続き主観的なものです。

下表は、2018年6月30日現在の引当金算出に使用した重要な予測の仮定および感応度分析を詳述し、将来の予想についての仮定が高過ぎるまたは低過ぎると判明した場合の引当金への影響を説明しています。

仮定	2018年 6月30日までの 累計実績	将来予想される 保険金請求	感応度分析 引当金の 増加/減少
顧客が開始した請求の受理および処理件数(千件) <sup>2</sup>	2,300	480	50千件 = 116百万ポンド
請求1件当たりの平均承認率(%) <sup>3</sup>	89	90	1% = 10百万ポンド
有効請求1件当たりの平均補償額(ポンド) <sup>4</sup>	2,130	2,181	100ポンド = 43百万ポンド

<sup>1</sup> 2018年6月30日現在の残高は与信枠および保証に関するIFRS第9号による予想信用損失(ECL)を含んでいます。

<sup>2</sup> これまでパークレイズが直接受理した誤販売に関する請求件数の合計で、CMCを通じて受理された請求を含みますが、PPI保険証書が存在しない請求および積極的な通知郵送への回答は含まれていません。顧客が開始した誤販売に関する請求件数が5万件増加または減少した場合の業務処理費用を含む引当金水準に及ぼす影響を示すために感応度分析を実施しました。

<sup>3</sup> 顧客が開始した誤販売に関する請求1件当たりの平均承認率はパークレイズが直接受理したものおよび積極的な通知郵送への回答を対象としており、PPI保険証書が存在しない場合は含めていません。請求1件当たりの平均承認率が1%変化した場合の引当金水準に及ぼす影響を示すために感応度分析を実施しました。

<sup>4</sup> 平均補償額はパークレイズが直接受理する顧客が開始する誤販売に関する将来の請求に関する保険契約1件当たりで表示されています。請求1件当たりの補償額が100ポンド増加または減少した場合の引当金水準に及ぼす影響を示すために感応度分析を実施しました。

## Appendix: 非 IFRS パフォーマンス指標

パークレイズ経営陣は、本書に記載されている非 IFRS パフォーマンス指標は、財務書類の利用者に対しては異なる財務期間のパフォーマンスを容易に比較可能にする点において財務書類を参照する際の有益な情報を提供しており、また、各事業責任者に対しては、パークレイズ・グループの評価をする際、最も直接的に影響を及ぼすことができる、あるいは関係するパフォーマンスの要素に関してより詳細な情報を提供すると考えています。また、非 IFRS パフォーマンス指標は、パークレイズ経営陣がビジネス上の目標をどのように設定し、それに対するパフォーマンスをどのようにモニターするかの重要な指標も反映しています。

ただし、本書に記載されている非 IFRS パフォーマンス指標は IFRS 指標を代替するものではありません。IFRS 指標も併せてご考慮ください。

### 非 IFRS パフォーマンス指標用語集

指標	定義
預貸率	貸付金(償却原価ベース)を預り金(償却原価ベース)で除したものの。計表は英語原文の36ページに記載。
期末割当有形株主資本	割当有形株主資本は、パークレイズ・グループが資本計画の目的で使用される仮定を反映しており、のれんおよび無形資産を除き、資本控除を調整後の各事業部門のリスク調整後資産の13.0%(2017年度:12.0%)として算出。本社の割当有形株主資本はパークレイズ・グループの有形株主資本と事業部門への割当額との差額を表す。
平均有形株主資本	前月末の有形株主資本と当期末の有形株主資本の平均で算出。当期の平均有形株主資本は、当期の月次平均の平均。
平均割当有形株主資本	前月末の割当有形株主資本と当期末の割当有形株主資本の平均で算出。当期の平均割当有形株主資本は、当期の月次平均の平均。
平均有形株主資本利益率	平均株主資本(非支配持分およびその他の持分商品を除き、無形資産およびのれんの控除を調整後)に対する親会社の普通株主に帰属する年次換算された税引後利益(その他の持分商品に関連して剰余金に計上される税額控除を調整後)の比率。計表は英語原文の95ページに記載。
平均割当有形株主資本利益率	平均割当有形株主資本に対する親会社の普通株主に帰属する年次換算された税引後利益(その他の持分商品に関連して剰余金に計上される税額控除を調整後)の比率。計表は英語原文の95ページに記載。
収益に対する費用の比率	営業費用合計を収益合計で除したものの。
貸倒率	ベース・ポイントで表示。年次換算された減損費用合計を貸借対照表日現在の償却原価で保有する貸付金総額で除したものの。計表は英語原文の27ページに記載。
純利ざや	年次換算された利息収入純額を平均顧客資産の合計額で除したものの。計表は英語原文の25ページに記載。
1株当たり正味有形資産価額	株主資本(非支配持分およびその他の持分商品を除く)からののれんおよび無形資産を差し引いた額を発行済普通株式数で除したものの。計表は英語原文の102ページに記載。
訴訟および特定行為を除いた場合のパフォーマンス指標	パフォーマンス指標から訴訟および特定行為の費用を除いて算出したもの。計表は英語原文の96ページから102ページに記載。

## Appendix: 非 IFRS パフォーマンス指標

### リターン

平均有形株主資本利益率は、親会社の普通株主に帰属する年次換算された税引後利益（その他の持分商品に関連して剰余金に計上されている税額控除に対する調整を含む）の、各事業の非支配持分およびその他の株主資本を除いた平均有形株主資本に対する割合として算出されます。割当有形株主資本は、バークレイズ・グループが資本計画の目的で使用する仮定を反映しており、のれんおよび無形資産を除き、資本控除を調整後の各事業部門のリスク調整後資産の 13.0%（2017 年度:12.0%）として算出されています。本社の平均割当有形株主資本はバークレイズ・グループの平均有形株主資本と各事業部門への割当額との差額を表しています。

	株主帰属 利益／(損失) (百万ポンド)	その他の 持分商品に係 る 支払利息に関 する税額控除 (百万ポンド)	親会社の 普通株主に 帰属する 利益／(損失) (百万ポンド)	平均有形 株主資本 (億ポンド)	平均有形 株主資本 利益率 %
<b>2018 年 6 月 30 日に終了した半期</b>					
バークレイズ UK	426	21	447	100	9.0
コーポレート・アンド・インベストメント・バンク(CIB)	1,372	62	1,434	260	11.0
コンシューマー、カードおよび決済事業	491	8	499	47	21.2
バークレイズ・インターナショナル	1,863	70	1,933	307	12.6
本社	(1,821)	2	(1,819)	31	n/m
<b>バークレイズ・グループ</b>	<b>468</b>	<b>93</b>	<b>561</b>	<b>438</b>	<b>2.6</b>
<b>2017 年 6 月 30 日に終了した半期</b>					
バークレイズ UK	185	18	203	88	4.6
コーポレート・アンド・インベストメント・バンク(CIB)	1,083	45	1,128	233	9.7
コンシューマー、カードおよび決済事業	573	9	582	42	28.0
バークレイズ・インターナショナル	1,656	54	1,710	275	12.4
本社 <sup>1</sup>	(298)	-	(298)	82	n/m
バークレイズ・ノンコア	(419)	10	(409)	49	n/m
アフリカ・バンキング非継続事業 <sup>1</sup>	(2,335)	-	(2,335)	n/m	n/m
<b>バークレイズ・グループ</b>	<b>(1,211)</b>	<b>82</b>	<b>(1,129)</b>	<b>494</b>	<b>(4.6)</b>

1. アフリカ・バンキングの平均割当有形株主資本は本社に含まれています。

## Appendix: 非 IFRS パフォーマンス指標

### 訴訟および特定行為を除いた場合のパフォーマンス指標

2018年6月30日に終了した半期

	パークレイズ UK (百万ポンド)	コーポレート・ アンド・ インベストメント・ バンク(CIB) (百万ポンド)	コンシューマー、 カードおよび 決済事業 (百万ポンド)	パークレイズ・ インター ナショナル (百万ポンド)	本社 (百万ポンド)	パークレイズ・ グループ (百万ポンド)
<b>収益に対する費用の比率</b>						
営業費用	(2,387)	(3,559)	(1,109)	(4,668)	(1,661)	(8,716)
訴訟および特定行為の影響	414	13	49	62	1,566	2,042
<b>訴訟および特定行為を除いた場合の営業費用</b>	<b>(1,973)</b>	<b>(3,546)</b>	<b>(1,060)</b>	<b>(4,606)</b>	<b>(95)</b>	<b>(6,674)</b>
収益合計	3,624	5,379	2,136	7,515	(205)	10,934
<b>訴訟および特定行為を除いた場合の 収益に対する費用の比率</b>	<b>54%</b>	<b>66%</b>	<b>50%</b>	<b>61%</b>	<b>n/m</b>	<b>61%</b>
<b>税引前利益</b>						
税引前利益／(損失)	826	2,010	700	2,710	(1,877)	1,659
訴訟および特定行為の影響	414	13	49	62	1,566	2,042
<b>訴訟および特定行為を除いた場合の 税引前利益／(損失)</b>	<b>1,240</b>	<b>2,023</b>	<b>749</b>	<b>2,772</b>	<b>(311)</b>	<b>3,701</b>
<b>親会社の普通株主に帰属する利益</b>						
株主帰属利益／(損失)	426	1,372	491	1,863	(1,821)	468
訴訟および特定行為の税引後の影響	412	10	36	46	1,531	1,989
<b>訴訟および特定行為を除いた場合の 株主帰属利益／(損失)</b>	<b>838</b>	<b>1,382</b>	<b>527</b>	<b>1,909</b>	<b>(290)</b>	<b>2,457</b>
その他の持分商品に係る支払利息に関する 税額控除	21	62	8	70	2	93
<b>訴訟および特定行為を除いた場合の 親会社の普通株主に帰属する利益／(損失)</b>	<b>859</b>	<b>1,444</b>	<b>535</b>	<b>1,979</b>	<b>(288)</b>	<b>2,550</b>
<b>平均有形株主資本利益率</b>						
平均有形株主資本(億ポンド)	100	260	47	307	31	438
<b>訴訟および特定行為を除いた場合の 平均有形株主資本利益率</b>	<b>17.3%</b>	<b>11.1%</b>	<b>22.7%</b>	<b>12.9%</b>	<b>n/m</b>	<b>11.6%</b>
<b>基本的普通株式 1 株当たり利益</b>						
基本的加重平均株式数(百万株)						17,067
<b>訴訟および特定行為を除いた場合の 基本的普通株式 1 株当たり利益</b>						<b>14.9 ペンス</b>



## Appendix: 非 IFRS パフォーマンス指標

2017年6月30日に終了した半期						
	コーポレート・ アンド・ インベストメント・ バンク(CIB)	コーポレート・ アンド・ インベストメント・ バンク(CIB)	コンシューマー、 カードおよび 決済事業	パークレイズ・ インター ナショナル	本社	パークレイズ グループ <sup>1</sup>
	パークレイズ UK (百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
<b>収益に対する費用の比率</b>						
営業費用	(2,628)	(3,697)	(1,023)	(4,720)	(100)	(7,732)
訴訟および特定行為の影響	695	7	2	9	11	743
訴訟および特定行為を除いた場合の営業費用	(1,933)	(3,690)	(1,021)	(4,711)	(89)	(6,989)
収益合計	3,661	5,346	2,402	7,748	2	10,881
訴訟および特定行為を除いた場合の 収益に対する費用の比率	53%	69%	43%	61%	n/m	64%
<b>税引前利益</b>						
税引前利益／(損失)	634	1,715	902	2,617	(263)	2,341
訴訟および特定行為の影響	695	7	2	9	11	743
訴訟および特定行為を除いた場合の 税引前利益／(損失)	1,329	1,722	904	2,626	(252)	3,084
<b>親会社の普通株主に帰属する利益</b>						
株主帰属利益／(損失)	185	1,083	573	1,656	(298)	(1,211)
訴訟および特定行為の税引後の影響	688	5	1	6	8	722
訴訟および特定行為を除いた場合の 株主帰属利益／(損失)	873	1,088	574	1,662	(290)	(489)
その他の持分商品に係る支払利息に関する 税額控除	18	45	9	54	-	82
訴訟および特定行為を除いた場合の 親会社の普通株主に帰属する利益／(損失)	891	1,133	583	1,716	(290)	(407)
<b>平均有形株主資本利益率</b>						
平均有形株主資本(億ポンド)	88	233	42	275	82	494
訴訟および特定行為を除いた場合の 平均有形株主資本利益率	20.3%	9.7%	28.0%	12.5%	n/m	(1.6%)
<b>基本的普通株式1株当たり利益</b>						
基本的加重平均株式数(百万株)						16,989
訴訟および特定行為を除いた場合の 基本的普通株式1株当たり損失						(2.4ペンス)

<sup>1</sup> パークレイズ・グループの業績には、2017年6月30日に終了した半期におけるパークレイズ・ノンコアおよびアフリカ・バンキング非継続事業が含まれています。

## Appendix: 非 IFRS パフォーマンス指標

### パークレイズ・グループ

	2018年度 第2四半期	2018年度 第1四半期	2017年度 第4四半期	2017年度 第3四半期	2017年度 第2四半期	2017年度 第1四半期	2016年度 第4四半期	2016年度 第3四半期
	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
<b>収益に対する費用の比率</b>								
営業費用	(3,391)	(5,325)	(4,369)	(3,355)	(4,113)	(3,619)	(4,319)	(4,322)
訴訟および特定行為の影響	81	1,961	383	81	715	28	97	741
訴訟および特定行為を除いた場合の営業費用	(3,310)	(3,364)	(3,986)	(3,274)	(3,398)	(3,591)	(4,222)	(3,581)
収益合計	5,576	5,358	5,022	5,173	5,058	5,823	4,992	5,446
訴訟および特定行為を除いた場合の 収益に対する費用の比率	59%	63%	79%	63%	67%	62%	85%	66%
<b>税引前利益</b>								
税引前利益／(損失)	1,895	(236)	93	1,107	659	1,682	330	837
訴訟および特定行為の影響	81	1,961	383	81	715	28	97	741
訴訟および特定行為を除いた場合の 税引前利益	1,976	1,725	476	1,188	1,374	1,710	427	1,578
<b>親会社の普通株主に帰属する利益</b>								
株主帰属利益／(損失)	1,232	(764)	(1,294)	583	(1,401)	190	99	414
訴訟および特定行為の税引後の影響	59	1,930	351	77	703	19	52	726
訴訟および特定行為を除いた場合の 株主帰属利益／(損失)	1,291	1,166	(943)	660	(698)	209	151	1,140
その他の持分商品に係る支払利息に関する 税額控除	47	46	49	43	44	38	39	31
訴訟および特定行為を除いた場合の 親会社の普通株主に帰属する利益／(損失)	1,338	1,212	(894)	703	(654)	247	190	1,171
<b>平均有形株主資本利益率</b>								
平均有形株主資本(億ポンド)	435	442	481	489	493	494	489	494
訴訟および特定行為を除いた場合の 平均有形株主資本利益率	12.3%	11.0%	(7.4%)	5.7%	(5.3%)	2.0%	1.6%	9.5%
<b>基本的普通株式1株当たり利益</b>								
基本的加重平均株式数(百万株)	17,067	17,037	16,996	16,994	16,989	16,924	16,860	16,866
訴訟および特定行為を除いた場合の 基本的普通株式1株当たり利益／(損失)	7.8 ペンス	7.1 ペンス	(5.3 ペンス)	4.1 ペンス	(3.8 ペンス)	1.5 ペンス	1.1 ペンス	6.9 ペンス

## Appendix: 非 IFRS パフォーマンス指標

### パークレイズ UK

	2018年度 第2四半期	2018年度 第1四半期	2017年度 第4四半期	2017年度 第3四半期	2017年度 第2四半期	2017年度 第1四半期	2016年度 第4四半期	2016年度 第3四半期
	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
<b>収益に対する費用の比率</b>								
営業費用	(971)	(1,416)	(1,229)	(991)	(1,673)	(955)	(1,065)	(1,518)
訴訟および特定行為の影響	3	411	53	11	699	(4)	28	614
訴訟および特定行為を除いた場合の営業費用	(968)	(1,005)	(1,176)	(980)	(974)	(959)	(1,037)	(904)
収益合計	1,836	1,788	1,870	1,852	1,820	1,841	1,828	1,943
訴訟および特定行為を除いた場合の 収益に対する費用の比率	53%	56%	63%	53%	54%	52%	57%	47%
<b>税引前利益</b>								
税引前利益／(損失)	656	170	452	661	(74)	708	583	75
訴訟および特定行為の影響	3	411	53	11	699	(4)	28	614
訴訟および特定行為を除いた場合の 税引前利益	659	581	505	672	625	704	611	689
<b>親会社の普通株主に帰属する利益</b>								
株主帰属利益／(損失)	464	(38)	245	423	(285)	470	383	(163)
訴訟および特定行為の税引後の影響	1	411	37	8	691	(3)	(3)	627
訴訟および特定行為を除いた場合の 株主帰属利益	465	373	282	431	406	467	380	464
その他の持分商品に係る支払利息に関する 税額控除	9	12	13	9	9	9	7	7
訴訟および特定行為を除いた場合の 親会社の普通株主に帰属する利益	474	385	295	440	415	476	387	471
<b>平均割当有形株主資本利益率</b>								
平均割当有形株主資本(億ポンド)	101	98	96	94	87	89	86	87
訴訟および特定行為を除いた場合の 平均割当有形株主資本利益率	18.8%	15.7%	12.3%	18.7%	19.1%	21.5%	18.0%	21.6%

## Appendix: 非 IFRS パフォーマンス指標

### パークレイズ・インターナショナル

	2018年度 第2四半期	2018年度 第1四半期	2017年度 第4四半期	2017年度 第3四半期	2017年度 第2四半期	2017年度 第1四半期	2016年度 第4四半期	2016年度 第3四半期
	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
<b>収益に対する費用の比率</b>								
営業費用	(2,353)	(2,315)	(2,948)	(2,187)	(2,272)	(2,448)	(2,798)	(2,354)
訴訟および特定行為の影響	47	15	255	5	(4)	13	17	17
訴訟および特定行為を除いた場合の営業費用	(2,306)	(2,300)	(2,693)	(2,182)	(2,276)	(2,435)	(2,781)	(2,337)
収益合計	3,707	3,808	3,319	3,315	3,610	4,138	3,592	3,851
訴訟および特定行為を除いた場合の 収益に対する費用の比率	62%	60%	81%	66%	63%	59%	77%	61%
<b>税引前利益</b>								
税引前利益	1,297	1,413	6	652	1,261	1,356	373	1,085
訴訟および特定行為の影響	47	15	255	5	(4)	13	17	17
訴訟および特定行為を除いた場合の税引前利益	1,344	1,428	261	657	1,257	1,369	390	1,102
<b>親会社の普通株主に帰属する利益</b>								
株主帰属利益／(損失)	890	973	(1,168)	359	819	837	43	623
訴訟および特定行為の税引後の影響	34	12	250	4	(3)	9	14	17
訴訟および特定行為を除いた場合の 株主帰属利益／(損失)	924	985	(918)	363	816	846	57	640
その他の持分商品に係る支払利息に関する 税額控除	36	34	34	32	27	27	23	20
訴訟および特定行為を除いた場合の 親会社の普通株主に帰属する利益／(損失)	960	1,019	(884)	395	843	873	80	660
<b>平均割当有形株主資本利益率</b>								
平均割当有形株主資本(億ポンド)	314	301	285	289	274	277	266	257
訴訟および特定行為を除いた場合の 平均割当有形株主資本利益率	12.2%	13.6%	(12.4%)	5.5%	12.3%	12.6%	1.2%	10.3%

## Appendix: 非 IFRS パフォーマンス指標

### コーポレート・アンド・インベストメント・バンク(CIB)

	2018年度 第2四半期	2018年度 第1四半期	2017年度 第4四半期	2017年度 第3四半期	2017年度 第2四半期	2017年度 第1四半期	2016年度 第4四半期	2016年度 第3四半期
	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
<b>税引前利益</b>								
税引前利益／(損失)	835	1,175	(252)	593	925	790	155	885
訴訟および特定行為の影響	-	13	255	5	(4)	11	15	17
<b>訴訟および特定行為を除いた場合の税引前利益</b>	<b>835</b>	<b>1,188</b>	<b>3</b>	<b>598</b>	<b>921</b>	<b>801</b>	<b>170</b>	<b>902</b>
<b>親会社の普通株主に帰属する利益</b>								
株主帰属利益／(損失)	567	805	(1,256)	340	623	460	(86)	488
訴訟および特定行為の税引後の影響	-	10	250	4	(3)	8	13	17
<b>訴訟および特定行為を除いた場合の株主帰属利益／(損失)</b>	<b>567</b>	<b>815</b>	<b>(1,006)</b>	<b>344</b>	<b>620</b>	<b>468</b>	<b>(73)</b>	<b>505</b>
その他の持分商品に係る支払利息に関する税額控除	33	29	29	28	22	23	20	17
<b>訴訟および特定行為を除いた場合の親会社の普通株主に帰属する利益／(損失)</b>	<b>600</b>	<b>844</b>	<b>(977)</b>	<b>372</b>	<b>642</b>	<b>491</b>	<b>(53)</b>	<b>522</b>
<b>平均割当有形株主資本利益率</b>								
平均割当有形株主資本(億ポンド)	264	256	243	248	233	235	226	219
<b>訴訟および特定行為を除いた場合の平均割当有形株主資本利益率</b>	<b>9.1%</b>	<b>13.2%</b>	<b>(16.1%)</b>	<b>6.0%</b>	<b>11.1%</b>	<b>8.3%</b>	<b>(0.9%)</b>	<b>9.5%</b>

### コンシューマー、カードおよび決済事業

<b>税引前利益</b>								
税引前利益	462	238	258	59	336	566	218	200
訴訟および特定行為の影響	47	2	-	-	-	2	2	-
<b>訴訟および特定行為を除いた場合の税引前利益</b>	<b>509</b>	<b>240</b>	<b>258</b>	<b>59</b>	<b>336</b>	<b>568</b>	<b>220</b>	<b>200</b>
<b>親会社の普通株主に帰属する利益</b>								
株主帰属利益	323	168	88	19	196	377	129	135
訴訟および特定行為の税引後の影響	34	2	-	-	-	1	1	-
<b>訴訟および特定行為を除いた場合の株主帰属利益</b>	<b>357</b>	<b>170</b>	<b>88</b>	<b>19</b>	<b>196</b>	<b>378</b>	<b>130</b>	<b>135</b>
その他の持分商品に係る支払利息に関する税額控除	3	5	5	4	5	4	3	3
<b>訴訟および特定行為を除いた場合の親会社の普通株主に帰属する利益</b>	<b>360</b>	<b>175</b>	<b>93</b>	<b>23</b>	<b>201</b>	<b>382</b>	<b>133</b>	<b>138</b>
<b>平均割当有形株主資本利益率</b>								
平均割当有形株主資本(億ポンド)	50	45	42	42	41	42	40	37
<b>訴訟および特定行為を除いた場合の平均割当有形株主資本利益率</b>	<b>28.9%</b>	<b>15.7%</b>	<b>9.0%</b>	<b>2.2%</b>	<b>19.4%</b>	<b>36.5%</b>	<b>13.3%</b>	<b>14.8%</b>

## Appendix: 非 IFRS パフォーマンス指標

### 本社

	2018年度 第2四半期	2018年度 第1四半期	2017年度 第4四半期	2017年度 第3四半期	2017年度 第2四半期	2017年度 第1四半期	2016年度 第4四半期	2016年度 第3四半期
<b>税引前利益</b>	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)	(百万ポンド)
税引前(損失)/利益	(58)	(1,819)	(365)	(206)	(122)	(141)	162	(229)
訴訟および特定行為の影響	31	1,535	75	65	1	10	1	8
<b>訴訟および特定行為を除いた場合の 税引前(損失)/利益</b>	(27)	(284)	(290)	(141)	(121)	(131)	163	(221)
<b>親会社の普通株主に帰属する利益</b>								
株主帰属(損失)/利益	(122)	(1,699)	(371)	(199)	(175)	(123)	223	(203)
訴訟および特定行為の税引後の影響	24	1,507	64	65	1	7	1	8
<b>訴訟および特定行為を除いた場合の 株主帰属(損失)/利益</b>	(98)	(192)	(307)	(134)	(174)	(116)	224	(195)

### 正味有形資産価額

	2018年 6月30日現在 (百万ポンド)	2017年 12月31日現在 (百万ポンド)	2017年 6月30日現在 (百万ポンド)
非支配持分を除く株主資本合計	61,055	63,905	63,866
その他の持分商品	(8,938)	(8,941)	(7,694)
のれんおよび無形資産	(7,871)	(7,849)	(7,724)
<b>親会社の普通株主に帰属する非支配持分を除く有形株主資本</b>	<b>44,246</b>	<b>47,115</b>	<b>48,448</b>
	(百万株)	(百万株)	(百万株)
発行済株式	17,110	17,060	17,034
	(ペンス)	(ペンス)	(ペンス)
<b>1株当たり正味有形資産価額</b>	<b>259</b>	<b>276</b>	<b>284</b>

## 株主情報

### 決算報告スケジュール<sup>1</sup>

	発表日
配当落ち日	2018年8月9日
配当基準日	2018年8月10日
株主向け参照株価	2018年8月16日
委任状または議決権不行使(該当があれば)の受付期限:4時30分(英国時間)	2018年8月24日
配当支払日/新株取り扱い開始日	2018年9月17日
2018年度第3四半期決算報告書	2018年10月24日

米国およびカナダ居住の適格 ADR 保有者については、中間配当において、普通株式 1 株当たり 2.5 ペンスが 1ADS(4 株相当)当たり 10.0 ペンスとなる。ADR 保有者に係る配当落ち日、配当基準日および配当支払日は、上記のとおりである。

為替レート <sup>2</sup>	増減率(%) <sup>3</sup>				
	2018年 6月30日	2017年 12月31日	2017年 6月30日	2017年 12月31日	2017年 6月30日
期末日-米ドル/英ポンド	1.32	1.35	1.30	(2%)	2%
6か月平均-米ドル/英ポンド	1.38	1.32	1.26	5%	10%
3か月平均-米ドル/英ポンド	1.36	1.33	1.28	2%	6%
期末日-ユーロ/英ポンド	1.13	1.13	1.14	-	(1%)
6か月平均-ユーロ/英ポンド	1.14	1.12	1.16	2%	(2%)
3か月平均-ユーロ/英ポンド	1.14	1.13	1.16	1%	(2%)

### 株価データ

バークレイズ・ピーエルシー(ペンス)	189.00	203.10	202.75
バークレイズ・ピーエルシー株式数(百万株)	17,110	17,060	17,034

### お問い合わせ

#### インベスター・リレーションズ

リサ・バートリップ +44 (0) 20 7773 0708

#### メディア・リレーションズ

トーマス・ホスキンス +44 (0) 20 7116 4755

バークレイズの詳細は当社のホームページ(home.barclays)にて閲覧可能です。

### 登録事務所

1 Churchill Place, London, E14 5HP, United Kingdom. 電話: +44 (0) 20 7116 1000 会社番号: 48839

### 登記

Equiniti, Aspect House, Spencer Road, Lancing, West Sussex, BN99 6DA, United Kingdom.

電話: 0371 384 2055<sup>4</sup>(英国内) または+44 121 415 7004(海外)

1 発表日は現時点で予定されているものであり、変更になる場合があります。株式配当プログラム日の変更については、home.barclays/dividends に掲載予定です。

2 上記の平均為替レートは、各期間における日次のスポット・レートの平均です。

3 増減率は英ポンドの数字に対する影響に基づくものです。

4 お電話でのお問い合わせへの対応時間はイングランドおよびウェールズの休祝日を除く月曜日から金曜日の午前 8 時 30 分から午後 5 時 30 分まで(英国時間)となっています。